

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年10月30日

上場取引所 東大

上場会社名 エーザイ株式会社

コード番号 4523 URL <http://www.eisai.co.jp>

代表者 (役職名) 代表執行役社長

(氏名) 内藤 晴夫

問合せ先責任者 (役職名) 執行役
コーポレートコミュニケーション担当

(氏名) 松江 裕二

TEL 03-3817-5120

四半期報告書提出予定日 平成21年11月6日

配当支払開始予定日

平成21年11月18日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	394,982	△1.0	49,119	5.5	45,197	3.6	30,922	7.7
21年3月期第2四半期	398,828	—	46,544	—	43,610	—	28,712	—

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	108.54	108.52	108.52	108.52
21年3月期第2四半期	100.78	100.74	100.74	100.74

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
22年3月期第2四半期	1,109,863	423,470	423,470	37.7	37.7	1,467.48	1,467.48	
21年3月期	1,148,163	433,045	433,045	37.3	37.3	1,502.08	1,502.08	

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 418,102百万円 21年3月期 427,952百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	70.00	—	70.00	140.00
22年3月期	—	70.00	—	70.00	140.00
22年3月期 (予想)	—	—	—	80.00	150.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
通期	820,000	4.9	103,000	12.2	97,000	17.5	63,000	32.1	221.13	221.13

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、14ページ【定性的情報・財務諸表等】6. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第2四半期 296,566,949株 21年3月期 296,566,949株

② 期末自己株式数 22年3月期第2四半期 11,655,575株 21年3月期 11,660,830株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第2四半期 284,905,036株 21年3月期第2四半期 284,902,381株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 予想数値、予想の前提条件その他については、12ページをご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する概要

1) 当四半期の経営成績（平成21年4月1日～平成21年9月30日）

[売上高、損益の状況]

○ 当四半期の連結業績は、次のとおりとなりました。

売上高	3,949億82百万円	(前年同期比)	1.0%減
営業利益	491億19百万円	(同)	5.5%増
経常利益	451億97百万円	(同)	3.6%増
四半期純利益	309億22百万円	(同)	7.7%増

○ 売上高については、アルツハイマー型認知症治療剤「アリセプト」が1,560億19百万円（前年同期比2.3%増）と増加しましたが、プロトンポンプ阻害型抗潰瘍剤「パリエット」（米国名「アシフェックス」）は733億34百万円（同11.2%減）となりました。また、がん関連領域製品の売上高は389億94百万円（同1.5%減）となりました。

○ 研究開発活動への継続的な投入を行う一方で、販売管理費の効率化を進めた結果、営業利益、経常利益および四半期純利益は増益となりました。

○ これにより、1株当たりの四半期純利益は108円54銭（前年同期より7円76銭増）となりました。

[キャッシュ・インカム]

○ 当社グループは、キャッシュ創出力を表す経営指標として、キャッシュ・インカムを使用しております。

○ キャッシュ・インカムは、成長投資・事業開発、配当支払、借入返済等に使用可能なキャッシュの総額であり、企業の成長性・戦略を検証する尺度と考えております。

○ 当四半期純利益は309億22百万円、有形・無形固定資産の減価償却費は244億90百万円およびのれん償却額は43億57百万円となりました。

○ その結果、当四半期のキャッシュ・インカムは597億70百万円（前年同期比0.05%増）となり、1株当たりキャッシュ・インカムは209円79銭（前年同期より0円9銭増）となりました。

*キャッシュ・インカムの算式

当期純損益＋有形・無形固定資産減価償却費＋インプロセス研究開発費＋のれん償却額＋減損損失（投資有価証券評価損含む）

*1株当たりキャッシュ・インカムの算式

キャッシュ・インカム÷発行済株式数（自己株式控除後）

[セグメントの状況]

（各セグメントの売上高は外部顧客に対するものであります）

①事業の種類別セグメント

<医薬品分野>

○ 医薬品分野の売上高は3,848億48百万円（前年同期比0.9%減）、営業利益は

507億87百万円(同6.0%増)となりました。

- 「アリセプト」の売上高は堅調に推移しましたが、「パリエット/アシフェックス」の売上高は減少いたしました。

<その他の分野>

- 食品添加物、化学品、製薬用機械等の売上高は101億33百万円(前年同期比2.4%減)、営業利益は10億26百万円(同21.3%増)となりました。

②所在地別セグメント

<日本>

- 売上高は1,793億21百万円(前年同期比7.8%増)、営業利益は445億27百万円(同13.9%増)となりました。
- 「アリセプト」の売上高は457億35百万円(前年同期比19.6%増)、「パリエット」の売上高は261億89百万円(同20.8%増)とそれぞれ伸長いたしました。

<北米>

- 売上高は1,750億96百万円(前年同期比6.6%減)、営業利益は40億77百万円(同11.2%増)となりました。
- 「アリセプト」の売上高は927億53百万円(前年同期比0.5%減、現地通貨では10.5%増)、「アシフェックス」の売上高は404億35百万円(同23.5%減、現地通貨では15.0%減)となりました。

<欧州>

- 売上高は251億5百万円(前年同期比13.6%減)、営業利益は24億8百万円(同11.4%増)となりました。
- 「アリセプト」の売上高は142億80百万円(前年同期比14.2%減)、「パリエット」の売上高は41億8百万円(同19.2%減)となりました。

<中国>

- 売上高は73億7百万円(前年同期比21.2%増)、営業利益は9億88百万円(同26.1%減)となりました。
- 「アリセプト」の売上高は5億70百万円(前年同期比28.6%増)、「パリエット」の売上高は5億26百万円(同61.0%増)となりました。

<アジア他>

- 売上高は81億51百万円(前年同期比19.0%減)、営業利益は14億8百万円(同41.8%減)となりました。
- 「アリセプト」の売上高は26億79百万円(前年同期比32.4%減)、「パリエット」の売上高は20億74百万円(同19.8%減)となりました。

<海外計>

- 日本を除く海外所在地別売上高の合計は、2,156億60百万円(前年同期比7.3%減)となり、連結売上高に対する構成比は54.6%(前年同期より3.7ポイント減)となりました。

2) 当3カ月間の経営成績 (平成21年7月1日～平成21年9月30日)

- 当3カ月間の連結売上高は、2,003億10百万円 (前年同期比1.3%減) となりました。
- 「アリセプト」の売上高は812億32百万円 (前年同期比2.0%増) で、うち日本が223億46百万円 (同18.8%増)、米国が500億98百万円 (同0.5%増、現地通貨では15.0%増) となりました。
「パリエット/アシフェックス」は366億24百万円 (前年同期比12.2%減) で、うち日本は127億79百万円 (同20.1%増)、米国が206億46百万円 (同23.4%減、現地通貨では12.1%減) となりました。
- 所在地別の外部顧客に対する売上高は、日本が前年同期比8.3%増、北米が同6.7%減、欧州が同17.4%減、中国が同19.4%増、アジア他が同19.2%減となりました。
- 研究開発費は413億5百万円 (前年同期比2.4%減)、販売費・一般管理費934億56百万円 (同5.0%減) となりました。
- 営業利益は249億75百万円 (前年同期比11.1%増)、経常利益は220億19百万円 (同11.5%増)、第2四半期純利益は145億73百万円 (同20.7%増) となり、1株当たり四半期純利益は、51円15銭 (前年同期より8円76銭増) となりました。

3) 研究開発などの状況

[開発品の状況]

- 抗がん剤「E 7 3 8 9」（微小管ダイナミクス阻害剤）は、乳がんを対象としたフェーズⅢ試験を欧米で実施しており、日本でもフェーズⅡ試験が進行中であり、また、非小細胞肺癌（米国）、前立腺がん（欧米）、肉腫（欧州）を対象としたフェーズⅡ試験等を進めております。なお、平成21年7月、スイス、シンガポールにおいて、211 試験（フェーズⅡ試験）等の試験結果に基づき、局所進行性および転移性乳がんを適応として承認申請をいたしました。
- エンドトキシン拮抗剤「E 5 5 6 4」は、日本、米国、欧州での同時申請をめぐり、重症敗血症を対象としたフェーズⅢ試験が進行中であり、本試験は、国際共同試験として取り組んでおります。
- AMPA受容体拮抗剤「E 2 0 0 7」は、神経因性疼痛、てんかんの2つの適応における開発に集中展開しております。欧米では、てんかんを対象としたフェーズⅢ試験、神経因性疼痛を対象としたフェーズⅡ試験が進行中であり、日本では、てんかんを対象としたフェーズⅡ試験を進めております。
- アルツハイマー型認知症治療剤「アリセプト」は、平成21年7月、日本で新剤形の内服ゼリー剤の承認を取得いたしました。また、米国で実施していた23mg徐放剤のフェーズⅢ試験が終了し、申請手続中であり、
- 速効型インスリン分泌促進剤「グルファスト」は、平成21年7月、フィリピンで2型糖尿病の効能・効果で承認を取得いたしました。
- てんかん治療剤「Inovelon」は、平成21年7月、韓国でレノックス・ガストー症候群の併用療法の効能・効果で承認を取得いたしました。
- DNAメチル化阻害剤「Dacogen」は、平成21年7月、米国で骨髄異形成症候群の治療において5日間投与とする用法・用量追加の申請が受理されました。また、平成21年6月、小児急性骨髄性白血病に対する有用性を検証するための試験実施に関して米国食品医薬品局（FDA）より Written Request（臨床試験実施要請書）を受領いたしました。
- プロトンポンプ阻害型抗潰瘍剤「パリエット」は、平成21年9月、日本で非びらん性胃食道逆流症に関する効能・効果追加の申請をいたしました。本疾患に関する効能・効果追加の申請は、平成18年3月に行い、平成20年2月に申請をいったん取下げていたましたが、その後申請データを補完する追加試験を実施し、このたび再申請をいたしました。また、平成21年9月、日本でアモキシシリン水和物およびクラリスロマイシンまたはメトロニダゾールとの3剤併用による、胃MAL Tリンパ腫、早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃、および特発性血小板減少性紫斑病におけるヘリコバクター・ピロリの除菌療法に関する効能・効果追加の申請をいたしました。
- ヒト型抗ヒトTNF α モノクローナル抗体「ヒュミラ」は、日本で、平成21年9月にクローン病、平成21年10月には強直性脊椎炎について、それぞれ効能・効果追加の申請をいたしました。

- 抗がん剤「MORAb-003」（モノクローナル抗体）の卵巣がんを対象としたフェーズⅢ試験を欧州でも開始し、欧米において進行中であります。
- 糖尿病合併症治療剤「AS-3201」は、欧米で糖尿病性神経障害を対象としたフェーズⅡ／Ⅲ試験を開始し進行中であります。
- 血小板減少症治療剤「AKR-501」は、米国で肝疾患に伴う血小板減少症を対象としたフェーズⅡ試験を開始いたしました。

[主な提携などの状況]

- 平成21年5月、シンバイオ製薬株式会社（東京都）と、韓国およびシンガポールの2カ国を対象とした「ベンダムスチン塩酸塩」の開発および販売に関する独占的ライセンス契約を締結いたしました。本契約により、当社は韓国およびシンガポールにおけるベンダムスチンの独占的開発および販売権を獲得いたしました。
- 平成21年7月、当社のジェネリック医薬品事業子会社エルメッド エーザイ株式会社は、株式会社三和化学研究所（愛知県）と、経口浸透圧利尿・メニール病改善剤「メニレット 70%ゼリー20g」および「メニレット 70%ゼリー30g」に関して、日本における販売に係るライセンス契約を締結いたしました。本契約により、エルメッド エーザイは三和化学研究所より日本国内における本製品の独占的販売権を獲得いたしました。また、当社は本製品の販売に関してエルメッド エーザイと販売提携をいたしました。
- 平成21年7月、Biocompatibles International plc（英国）と血管塞栓用ビーズに関する日本における開発と販売に係るライセンス契約を締結いたしました。本契約により、当社は、Biocompatibles International plcが開発したポリビニルアルコールハイドロジェルマイクロスフィアとその関連製品について、日本での独占的開発および販売権を獲得いたしました。
- 「アリセプト」に関するファイザー社との戦略的提携契約（平成6年10月締結）について、その法的解釈の相違に基づく論争を解決すべく、同社と話し合いを進めてまいりました。そして、平成21年9月に両社間で包括的な合意にいたりました。両社間の主な合意事項は、次のとおりであります。
 - 1) 「アリセプト」に関する戦略的提携契約の一部変更

米国、日本、欧州主要国での「アリセプト」のコ・プロモーションの継続。ただし、日本においてはコ・プロモーション契約を平成24年12月31日をもって終了。
 - 2) ファイザー社の新製品に関する新たな提携関係の締結

ファイザー社の神経障害性疼痛治療薬「プレガバリン（一般名）」（欧米では「Lyrica」として上市済み、日本では承認申請中）について、日本市場におけるコ・プロモーションの実施。
- 平成21年9月、株式会社キョーリンの子会社である杏林製薬株式会社と、同社が創製した過活動膀胱治療剤「ウリトス」に関するライセンス契約を締結しました。本契約により、当社は杏林製薬株式会社より中国・アセアン諸国・インド・

スリランカにおける本剤の独占的開発権および販売権を獲得いたしました。

- 平成21年10月、株式会社 TSD Japan (大阪府) と denileukin diftitox (一般名) に関する日本におけるライセンス・共同開発契約を締結いたしました。本契約により、当社は株式会社 TSD Japan に対し、日本における本剤の独占的共同開発権を供与いたしました。製造販売承認取得後は、当社が本剤を日本において独占的に販売する権利を保有いたします。なお、本剤は米国ではオーファンドラッグにも指定されており、「ONTAK」の製品名で当社の米国子会社が販売しております。

[主なトピックス]

- 平成21年4月、医薬品販売会社 Eisai GesmbH をオーストリアに設立いたしました。

- 平成21年6月、欧州戦略拠点「欧州ナレッジセンター」(英国ハットフィールド) を正式に開設いたしました。本センターには、ロンドン研究所の拡張・強化のための探索研究機能をはじめとして、臨床研究、生産、マーケティング、欧州事業統括の各機能が集約されました。これらの機能が1カ所に所在することにより、各機能間の日常のコミュニケーションが円滑に進められ、本センターの名称にふさわしい「ナレッジ・クリエーション」がはかれることとなります。また、生産に関しては、当社グループにとって欧州初の拠点であり、これまで提携パートナー社等に依存してきた製造を自社で担うこととなります。

欧州事業展開において、当社グループは欧州を1つの市場と捉え、マーケティング、メディカル、ファイナンス、ITなどのサービス機能を欧州統括会社に集約させ、一方、各販売会社には販売に特化した機能を持たせることで、高い効率性・生産性の確保を追求した独自の新たなビジネスモデルである「欧州効率化モデル」への転換を進めております。今回の「欧州ナレッジセンター」の完成により、本ビジネスモデルを強力に推進する体制が整いました。

- 当社グループでは、研究開発活動をプロダクト・クリエーションと位置づけ、この活動を推進するために、平成21年7月より、新しい組織体制として「エーザイ・プロダクト・クリエーション・システムズ (EPCS)」をスタートいたしました。EPCSは、プロダクト・クリエーション・ユニット (PCU)、コア・ファンクション・ユニット (CFU)、CEOオフィスで構成されます。

PCUは、革新的新薬候補の発明・発見から承認申請、承認取得に至るまでの一連のプロセスをタイムリーに進行させることについてすべての責任を負うユニットであり、がん領域、神経領域など7ユニットで構成されます。CFUはオペレーション、技術、薬制などのコア・ファンクションにおいて、グローバル・クラスの能力を獲得・維持し、PCUと同列のパートナーとして新薬候補の開発推進をすることにすべての責任を負うユニットであり、原薬・製剤研究、代謝・安全性など6つの機能別ユニットで構成されます。この13のユニットが相互に連携し、共同して製品創出に取り組んでまいります。そして、CEOオフィスは、プロダクト・クリエーション組織戦略策定、コーポレート・ポートフォリオ・マネジメン

ト、プロダクト・クリエーション活動推進の責任を負います。

EPCSのめざすところは、製品の創出活動において、より患者様志向を明確にすることにあります。患者様の喜怒哀楽を理解し、患者様が明示的に感じられている問題、暗黙的に持たれている課題に対して、革新的な治療を提供することにより、患者様の生命・生活の質を改善することを各々の活動目的としております。そのために、自律的な環境の下で明確な責任を持った疾病・技術領域別専任組織を形成し、製品創出におけるオーナーシップとモチベーションを高め、生産性・効率性の向上へとつなげてまいります。EPCSにより、未だ十分な治療法が確立されていない疾病の克服や患者様や介護者の皆様のQOLの向上に資する革新的な新薬の早期創出をめざしてまいります。

- 平成21年9月、独立非営利財団である *Drugs for Neglected Diseases initiative* (本部：スイス、以下「DND*i*」) と、シャーガス病に対する新しい治療薬の臨床開発に関する提携およびライセンス契約を締結いたしました。本契約により、DND*i*は、シャーガス病の蔓延地域において自らの責任で「E1224」(当社が創製した抗真菌剤 *ravuconazole* のプロドラッグ)の臨床開発を行い、その有効性および安全性を検証いたします。一方、当社はDND*i*に対し、臨床開発に関する科学的専門知識ならびに臨床試験用の製剤を提供いたします。また、当社は、DND*i*の事業化パートナーとして、本剤の製造、承認申請・登録、および本疾患の蔓延地域においてパブリックセクターを通じて本剤を安価で提供することの選択権を有しております。今回の提携は、患者様とそのご家族のアンメット・メディカル・ニーズを充足し、ベネフィット向上に貢献するという当社のヒューマン・ヘルスケア(*hhc*)ミッションをさらに具現化するものと考えております。
- 当社が掲げているデマンド・イノベーションの実現に向け、創薬段階より患者様志向を明確にしたプロダクト・クリエーション活動を一層推進するために、平成21年10月、米国において、米国事業会社 *Eisai Inc.*は、医薬品の探索研究および治験等原薬の工業化研究・製造などを担う米国子会社 *Eisai Research Institute of Boston Inc.*、医薬品の臨床研究を担う米国子会社 *Eisai Medical Research Inc.*を吸収合併いたしました。また、英国では、医薬品の探索研究を担う英国子会社 *Eisai London Research Laboratories Ltd.*は、英国事業会社 *Eisai Ltd.*へ事業を譲渡いたしました。
- 平成21年10月、アジア統括会社である *Eisai Asia Regional Services Pte. Ltd.* (シンガポール)の支店として、バーレーンにリージョナルオフィスを正式に開設いたしました。当社グループは現在、米国、欧州、アジアでグローバルに事業を展開しておりますが、あわせて中東・北アフリカ地域における将来の本格的な事業展開を視野に入れております。
- 平成21年10月、ドイツ、英国、オーストリア、デンマークでてんかん治療剤「*Zebinix*」を発売いたしました。

2. 連結財政状態に関する概要

[資産等の状況]

- 当四半期末の資産合計は、1兆1,098億63百万円（前期末より382億99百万円減）となりました。主な減少は、為替レートの変動に伴う米国子会社資産の円換算によるものであります。また、勘定科目では、無形固定資産などが減少いたしました。
- 負債合計は6,863億93百万円（前期末より287億24百万円減）となりました。
- 純資産合計は4,234億70百万円（前期末より95億75百万円減）となり、自己資本比率は37.7%（前期末より0.4ポイント増）となりました。

[キャッシュ・フローの状況]（平成21年4月1日～平成21年9月30日）

- 当四半期の営業活動から得たキャッシュ・フローは、322億58百万円（前年同期より370億78百万円減）となりました。税金等調整前四半期純利益は451億円、減価償却費は244億90百万円、売上債権の増加額は127億円、法人税等の支払額は335億41百万円であります。
- 投資活動によるキャッシュ・フローは、226億15百万円の支出（前年同期より56億6百万円増）となりました。そのうち、有形固定資産の取得に112億42百万円を支出いたしました。
- 財務活動によるキャッシュ・フローは、155億62百万円の支出（前年同期より99億79百万円減）となりました。配当金の支払に199億43百万円を支出いたしました。
- 以上の結果、当四半期末における現金及び現金同等物は、1,183億75百万円（前期末より131億51百万円減）となりました。

3. 利益配分に関する考え方および当中間（第2四半期末）配当

株主還元については、連結業績、連結純資産配当率（DOE）およびキャッシュ・インカムを総合的に勘案し、株主の皆様へ継続的・安定的な配当を実施しております。

DOEには、株主の皆様への利益配分を示す配当性向（DPR）と、株主の皆様が投資した資金を使いどれだけ効果的に利益を出せたかを示す自己資本当期純利益率（ROE）の2つの要素が含まれております。

キャッシュ・インカムは、企業のキャッシュ創出力を表しております。その用途は、成長投資・事業開発、株主様への配当支払い、借入金返済等の財務体質の強化などであり、それぞれに対し中期的にバランスよく配分することが重要と考えております。

このような観点から、連結業績に加えDOEならびにキャッシュ・インカムを総合的に勘案することは、中期的な株主還元指標としてバランスのとれた相応しいものと考えております。また、自己株式の取得に関しては、適切な時期に機動的に実施いたします。

当社は委員会設置会社であり、剰余金の配当等に関しては機動的に行うことを目的として取締役会決議とすることを定款に定めております。

当中間（第2四半期末）配当金は、株主の皆様への継続的・安定的な配当という基本方針に基づき、1株当たり70円（前年同期と同額）とさせていただきます。

4. 平成22年3月期の連結業績予想 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)

[連結業績予想]

○通期の連結業績予想については、変更しておりません。

(%表示:対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	820,000	4.9	103,000	12.2	97,000	17.5	63,000	32.1	221.13

(前提為替レート: 1米ドル95円、1ユーロ125円、1ポンド135円)

[将来予想に関する事項と事業等のリスク]

○ 本発表において提供される資料ならびに情報は、現在における予想、目標、評価、見通し、リスクを伴う想定などの不確実性に基づくものを含んでおります。従って、さまざまな要因の変化により、将来予想などが実際の結果と大きく乖離する可能性があります。リスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった日本および国際的な経済状況が含まれております。

○ 当社グループの連結業績を大幅に変動させる、あるいは投資判断に重要な影響を及ぼす可能性のあるリスクは、次のとおりであります。なお、これらのリスクは、本資料作成日現在において判断、予想したものであります。

海外展開におけるリスク、新薬開発の不確実性、特定の製品への依存に関するリスク、他社とのアライアンスにおけるリスク、医療費抑制策、後発医薬品に関する競争・訴訟、知的財産に関するリスク、副作用発現のリスク、法規制に関するリスク、訴訟に関するリスク、工場の閉鎖または操業停止、使用原材料の安全性に関するリスク、外部への業務委託に関するリスク、環境に関するリスク、ITセキュリティおよび情報管理に関するリスク、金融市況および為替の動向に関するリスク、ならびに内部統制の整備等に関するリスク。

なお、上記リスク項目の詳細に関しては、当社の有価証券報告書の「事業等のリスク」をご参照ください。

5. コーポレートガバナンスに関連する事項

当社グループは、国内外のグループ企業における共通の「知」である企業理念の実現を通して、企業価値を向上させ、株主の皆様からの共同の利益を長期的に増大させるために、長期的な視野のもと企業活動を実行していかねばならないと考えております。そのためには株主の皆様からの信頼を得ることが重要であり、当社グループは、最良のコーポレートガバナンスの実現に向けて、その充実に取り組んでおります。

当社は、委員会設置会社であり、経営の監督機能と業務執行機能を明確に分離することを基軸とし、取締役会は、法令の範囲内で、社の業務決定を大幅に執行役に委任することで、経営の監督に専念するシステムとしております。また、株主の皆様をはじめとするステークホルダーズの皆様の立場から客観的かつ公正な経営の監督を行うために、取締役の過半数を社外取締役としております。さらに、取締役会の議長と代表執行役社長を分離するとともに取締役会の議長を社外取締役とし、執行役を兼任する取締役は代表執行役社長1名としております。社外取締役は、法令に定める要件に加え、当社の指名委員会が定めた「社外取締役の独立性の要件」を満たしております。指名委員会と報酬委員会は、すべて社外取締役で構成し、監査委員会は過半数を占める社外取締役と社内事情に精通した社内取締役で構成するとともに委員長を社外取締役としております。

また、当社は、社外取締役全員で構成する経営陣から独立した社外取締役独立委員会を設置しております。当委員会は、「当社企業価値・株主共同の利益の確保に関する対応方針」の維持、見直し、廃止および本対応方針を運用する役割を担っております。

平成21年6月19日開催の第97回定時株主総会終了後に開催された社外取締役独立委員会では、互選により取締役会の議長を兼務しない委員長が選定され、本対応方針について、株券の電子化に伴い「実質株主名簿」に関する字句の削除を行うが、現行の内容で継続することを当社取締役会に提案する旨決議し、平成21年7月31日開催の取締役会において本対応方針の継続が審議され、承認されました。

当社は、今後とも、コーポレートガバナンスの充実につとめるとともに、経営に関する重要な情報を積極的かつ適時・適切に開示することによって、公正かつ透明性の高い経営を遂行してまいります。

なお、当社のコーポレートガバナンスガイドライン、取締役会規則、指名委員会規則、監査委員会規則、報酬委員会規則、およびコーポレートガバナンスシステムに関する状況を当社のホームページ (<http://www.eisai.co.jp/company/cgregulations.html>) に掲載しております。また、「コーポレートガバナンス報告書」を東京証券取引所ならびに大阪証券取引所へ報告し、両取引所ならびに当社のホームページに掲載しております。

6. その他

1) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(1) 簡便な会計処理

① 棚卸資産の評価方法

当四半期末の棚卸高の算出においては、前期末の实地棚卸高を基礎として、合理的な方法により算定しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

7. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	58,467	48,061
受取手形及び売掛金	199,228	191,622
有価証券	87,317	104,018
商品及び製品	33,409	33,853
仕掛品	18,915	17,228
原材料及び貯蔵品	11,861	13,435
繰延税金資産	34,018	36,860
その他	19,138	20,016
貸倒引当金	△275	△320
流動資産合計	462,080	464,777
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	80,665	79,211
その他(純額)	73,214	76,286
有形固定資産合計	153,880	155,497
無形固定資産		
のれん	152,464	170,570
販売権	124,353	143,614
技術資産	50,872	56,978
その他	11,852	13,061
無形固定資産合計	339,542	384,225
投資その他の資産		
投資有価証券	66,371	60,583
繰延税金資産	75,737	70,792
その他	12,581	12,659
貸倒引当金	△331	△373
投資その他の資産合計	154,360	143,662
固定資産合計	647,783	683,385
資産合計	1,109,863	1,148,163

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,276	19,095
短期借入金	27,000	22,000
未払金	63,236	70,870
未払費用	53,947	54,571
未払法人税等	17,235	33,098
売上割戻引当金	31,121	32,564
その他の引当金	618	553
その他	7,549	8,848
流動負債合計	218,984	241,603
固定負債		
社債	120,863	120,939
長期借入金	273,147	278,761
繰延税金負債	25,970	27,679
退職給付引当金	24,200	21,774
役員退職慰労引当金	2,434	2,408
その他	20,792	21,951
固定負債合計	467,408	473,514
負債合計	686,393	715,118
純資産の部		
株主資本		
資本金	44,985	44,985
資本剰余金	56,942	56,949
利益剰余金	434,285	423,305
自己株式	△39,663	△39,683
株主資本合計	496,549	485,557
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,437	1,125
繰延ヘッジ損益	△475	△437
為替換算調整勘定	△83,409	△58,293
評価・換算差額等合計	△78,447	△57,605
新株予約権	667	613
少数株主持分	4,700	4,479
純資産合計	423,470	433,045
負債純資産合計	1,109,863	1,148,163

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	398,828	394,982
売上原価	79,219	78,863
売上総利益	319,609	316,118
返品調整引当金繰入額	0	52
差引売上総利益	319,609	316,065
販売費及び一般管理費	※1 273,064	※1 266,945
営業利益	46,544	49,119
営業外収益		
受取利息	1,802	659
受取配当金	566	475
負ののれん償却額	162	—
その他	191	171
営業外収益合計	2,722	1,307
営業外費用		
支払利息	3,445	3,895
社債発行費	348	—
為替差損	1,061	858
持分法による投資損失	53	—
その他	747	474
営業外費用合計	5,656	5,229
経常利益	43,610	45,197
特別利益		
固定資産売却益	10	8
投資有価証券売却益	432	—
子会社株式売却益	1,575	—
その他	1	11
特別利益合計	2,019	19
特別損失		
固定資産処分損	142	110
投資有価証券評価損	1,448	—
退職給付費用	377	—
その他	53	5
特別損失合計	2,022	116
税金等調整前四半期純利益	43,607	45,100
法人税、住民税及び事業税	24,553	18,452
法人税等調整額	△9,980	△4,587
法人税等合計	14,572	13,865
少数株主利益	322	312
四半期純利益	28,712	30,922

(第2四半期連結会計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
売上高	203,008	200,310
売上原価	39,874	40,573
売上総利益	163,134	159,736
返品調整引当金戻入額	6	0
差引売上総利益	163,141	159,737
販売費及び一般管理費	※1 140,657	※1 134,761
営業利益	22,483	24,975
営業外収益		
受取利息	1,002	338
受取配当金	20	5
負ののれん償却額	81	—
その他	89	106
営業外収益合計	1,193	451
営業外費用		
支払利息	1,930	1,835
為替差損	1,301	1,400
持分法による投資損失	45	—
その他	651	170
営業外費用合計	3,929	3,406
経常利益	19,747	22,019
特別利益		
固定資産売却益	5	5
その他	1	9
特別利益合計	7	14
特別損失		
固定資産処分損	83	74
投資有価証券評価損	837	—
退職給付費用	377	—
その他	25	4
特別損失合計	1,324	79
税金等調整前四半期純利益	18,430	21,955
法人税、住民税及び事業税	8,512	5,161
法人税等調整額	△2,281	2,087
法人税等合計	6,231	7,248
少数株主利益	122	133
四半期純利益	12,076	14,573

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	43,607	45,100
減価償却費	24,900	24,490
のれん償却額	4,845	4,357
その他の損益(△は益)	2,333	2,923
売上債権の増減額(△は増加)	△8,788	△12,700
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,645	△1,584
仕入債務の増減額(△は減少)	1,954	16
その他の流動負債の増減額(△は減少)	12,507	5,705
売上割戻引当金の増減額(△は減少)	5,692	1,286
その他	1,314	△951
小計	86,721	68,643
利息及び配当金の受取額	2,282	1,067
利息の支払額	△2,640	△3,911
法人税等の支払額	△17,025	△33,541
営業活動によるキャッシュ・フロー	69,336	32,258
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△19,903	△11,242
無形固定資産の取得による支出	△3,217	△5,250
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△1,304	△4,224
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	6,210	5,382
その他	1,205	△7,280
投資活動によるキャッシュ・フロー	△17,009	△22,615
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△359,539	5,000
長期借入れによる収入	233,812	—
社債の発行による収入	119,616	—
配当金の支払額	△18,518	△19,943
その他	△912	△619
財務活動によるキャッシュ・フロー	△25,542	△15,562
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,646	△7,231
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	22,138	△13,151
現金及び現金同等物の期首残高	119,950	131,527
現金及び現金同等物の四半期末残高	142,088	118,375

4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

5) セグメント情報

(1) 事業の種類別セグメント情報

前第2四半期連結会計期間（自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日）

	医薬品分野 (百万円)	その他の分野 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	197,827	5,181	203,008	—	203,008
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	70	5,751	5,822	(5,822)	—
計	197,898	10,932	208,831	(5,822)	203,008
営業利益	22,976	640	23,616	(1,133)	22,483

当第2四半期連結会計期間（自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日）

	医薬品分野 (百万円)	その他の分野 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	194,700	5,610	200,310	—	200,310
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	82	4,721	4,803	(4,803)	—
計	194,783	10,331	205,114	(4,803)	200,310
営業利益	25,678	633	26,312	(1,336)	24,975

(注) 1 当連結グループの事業区分は、医療用医薬品を中心とする「医薬品分野」とこれに属さない「その他の分野」であります。

2 各事業区分の主要製品

事業区分	主要製品
医薬品分野	医療用医薬品、一般用医薬品、診断用医薬品等
その他の分野	食品添加物、化学品、製薬用機械、その他

前第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

	医薬品分野 (百万円)	その他の分野 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	388,450	10,378	398,828	—	398,828
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	129	9,381	9,511	(9,511)	—
計	388,580	19,760	408,340	(9,511)	398,828
営業利益	47,920	846	48,766	(2,222)	46,544

当第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

	医薬品分野 (百万円)	その他の分野 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	384,848	10,133	394,982	—	394,982
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	148	8,932	9,081	(9,081)	—
計	384,997	19,066	404,063	(9,081)	394,982
営業利益	50,787	1,026	51,814	(2,694)	49,119

(注) 1 当連結グループの事業区分は、医療用医薬品を中心とする「医薬品分野」とこれに属さない「その他の分野」であります。

2 各事業区分の主要製品

事業区分	主要製品
医薬品分野	医療用医薬品、一般用医薬品、診断用医薬品等
その他の分野	食品添加物、化学品、製薬用機械、その他

(2) 所在地別セグメント情報

前第2四半期連結会計期間(自平成20年7月1日至平成20年9月30日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	中国 (百万円)	アジア他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	81,813	97,846	15,136	3,265	4,946	203,008	—	203,008
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	26,277	16,032	7,538	5	115	49,969	(49,969)	—
計	108,091	113,878	22,675	3,270	5,061	252,978	(49,969)	203,008
営業利益	16,919	3,455	1,283	697	1,077	23,433	(950)	22,483

当第2四半期連結会計期間(自平成21年7月1日至平成21年9月30日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	中国 (百万円)	アジア他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	88,593	91,322	12,501	3,898	3,995	200,310	—	200,310
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	28,902	14,707	7,077	15	172	50,875	(50,875)	—
計	117,495	106,030	19,578	3,913	4,168	251,186	(50,875)	200,310
営業利益	22,099	3,524	1,134	631	595	27,984	(3,008)	24,975

(注) 1 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦および中国以外の区分に属する主な国または地域

- ① 北 米：米国、カナダ
- ② 欧 州：英国、フランス、ドイツ等
- ③ アジア他：アジア諸国および中南米諸国等

3 日本におけるセグメント間の内部売上高は、主として親会社からの海外子会社に対する製品売上高等であります。また、北米、欧州、アジア他におけるセグメント間の内部売上高は、主として海外研究開発子会社の親会社への売上高であります。

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	中国 (百万円)	アジア他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	166,286	187,381	29,070	6,029	10,060	398,828	—	398,828
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	51,526	30,127	17,187	14	218	99,074	(99,074)	—
計	217,813	217,508	46,258	6,044	10,278	497,903	(99,074)	398,828
営業利益	39,110	3,667	2,160	1,337	2,418	48,694	(2,150)	46,544

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	中国 (百万円)	アジア他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	179,321	175,096	25,105	7,307	8,151	394,982	—	394,982
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	53,786	30,854	14,127	29	291	99,090	(99,090)	—
計	233,107	205,951	39,233	7,336	8,442	494,072	(99,090)	394,982
営業利益	44,527	4,077	2,408	988	1,408	53,410	(4,290)	49,119

- (注) 1 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。
- 2 本邦および中国以外の区分に属する主な国または地域
- ① 北 米：米国、カナダ
 - ② 欧 州：英国、フランス、ドイツ等
 - ③ アジア他：アジア諸国および中南米諸国等
- 3 日本におけるセグメント間の内部売上高は、主として親会社からの海外子会社に対する製品売上高等であります。また、北米、欧州、アジア他におけるセグメント間の内部売上高は、主として海外研究開発子会社の親会社への売上高であります。

(3) 海外売上高

前第2四半期連結会計期間(自平成20年7月1日至平成20年9月30日)

	北米	欧州	中国	アジア他	計
I 海外売上高(百万円)	100,989	18,779	3,265	5,854	128,888
II 連結売上高(百万円)					203,008
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	49.7	9.3	1.6	2.9	63.5

当第2四半期連結会計期間(自平成21年7月1日至平成21年9月30日)

	北米	欧州	中国	アジア他	計
I 海外売上高(百万円)	93,801	15,211	4,010	4,482	117,505
II 連結売上高(百万円)					200,310
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	46.8	7.6	2.0	2.2	58.7

- (注) 1 地域の区分は、地理的近接度によっております。
 2 中国以外の区分に属する主な国または地域
 ① 北米：米国、カナダ
 ② 欧州：英国、フランス、ドイツ等
 ③ アジア他：アジア諸国および中南米諸国等
 3 海外売上高は当連結グループの本邦以外の国または地域における売上高であります。

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

	北米	欧州	中国	アジア他	計
I 海外売上高(百万円)	192,382	36,958	6,029	11,915	247,286
II 連結売上高(百万円)					398,828
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	48.2	9.3	1.5	3.0	62.0

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

	北米	欧州	中国	アジア他	計
I 海外売上高(百万円)	179,113	31,010	7,583	9,725	227,432
II 連結売上高(百万円)					394,982
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	45.3	7.9	1.9	2.5	57.6

- (注) 1 地域の区分は、地理的近接度によっております。
 2 中国以外の区分に属する主な国または地域
 ① 北米：米国、カナダ
 ② 欧州：英国、フランス、ドイツ等
 ③ アジア他：アジア諸国および中南米諸国等
 3 海外売上高は当連結グループの本邦以外の国または地域における売上高であります。

6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

7) 注記事項

(四半期連結損益計算書関係)

前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目および金額は、次のとおりであります。	※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目および金額は、次のとおりであります。
販売諸費 105,460 百万円	販売諸費 100,463 百万円
研究開発費 78,049 百万円	研究開発費 80,688 百万円
給与及び賞与 34,087 百万円	給与及び賞与 31,813 百万円

前第2四半期連結会計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)
※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目および金額は、次のとおりであります。	※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目および金額は、次のとおりであります。
販売諸費 55,234 百万円	販売諸費 52,124 百万円
研究開発費 42,303 百万円	研究開発費 41,305 百万円
給与及び賞与 17,307 百万円	給与及び賞与 15,581 百万円

2009.9

参 考 資 料

平成 22 年 3 月期 第 2 四半期決算

2009 年 10 月 30 日

お問い合わせ

PR 部・IR 部

TEL 03-3817-5120 FAX 03-3811-3077

<http://www.eisai.co.jp/ir/>



〔将来予想に関する事項と事業等のリスク〕

本発表において提供される資料ならびに情報は、現在における予想、目標、評価、見通し、リスクを伴う想定などの不確実性に基づくものを含んでおります。従って、さまざまな要因の変化により、将来予想などが実際の結果と大きく乖離する可能性があります。リスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった日本および国際的な経済状況が含まれております。

当社グループの連結業績を大幅に変動させる、あるいは投資判断に重要な影響を及ぼす可能性のあるリスクは、次のとおりであります。なお、これらのリスクは、本資料作成日現在において判断、予想したものであります。

海外展開におけるリスク、新薬開発の不確実性、特定の製品への依存に関するリスク、他社とのアライアンスにおけるリスク、医療費抑制策、後発医薬品に関する競合・訴訟、知的財産に関するリスク、副作用発現のリスク、法規制に関するリスク、訴訟に関するリスク、工場の閉鎖または操業停止、使用原材料の安全性に関するリスク、外部への業務委託に関するリスク、環境に関するリスク、ITセキュリティおよび情報管理に関するリスク、金融市況および為替の動向に関するリスク、ならびに内部統制の整備等に関するリスク。

目次

	ページ
1. 連結財務ハイライト	1
2. 連結損益計算書	3
3. 連結キャッシュ・フロー計算書	4
4. セグメント情報	5
5. 連結貸借対照表	10
6. 連結四半期業績の推移	12
7. 個別情報	16
8. 株式の状況	21
9. 子会社・関連会社	23
10. 従業員数	25
11. 主要開発品	26
12. 主なイベント	31

- * 当資料中の数字は、切捨表示のある場合を除き四捨五入で表示しております。
- * 当資料の作成に用いた為替レートは、下表のとおりであります。
- * 海外の損益情報については、期中平均レートを用いて円換算しております。

為替レート

		米国 (円/US\$)	欧州 (円/€)	英国 (円/£)
2009年3月期 第2四半期累計	期中平均レート	106.10	162.67	204.94
	期末日レート	103.57	149.05	187.15
2009年3月期	期中平均レート	100.53	143.47	173.98
	期末日レート	98.23	129.84	140.45
2010年3月期 第2四半期累計	期中平均レート	95.48	133.15	152.24
	期末日レート	90.21	131.72	144.10
2010年3月期	予想レート	95.00	125.00	135.00

【本資料の記載項目について】

当社グループでは、企業評価において最も本質的な能力はキャッシュ創出力と考えております。この基本的考え方に基づき、真の収益力を反映することを目的として、企業買収などで発生するのれん償却額や一括費用計上するインプロセス研究開発費、また、有形・無形固定資産の減価償却費、減損損失（投資有価証券評価損含む）という非キャッシュ損益項目を調整した「キャッシュ・インカム」「1株当たりキャッシュ・インカム（キャッシュEPS）」を表示しております。

* キャッシュ・インカム

成長投資・事業開発、配当支払、借入返済等に使用可能なキャッシュの総額であり、企業の成長性・戦略を検証する尺度と考えております

算式：当期純損益＋有形・無形固定資産減価償却費＋インプロセス研究開発費＋のれん償却額
＋減損損失（投資有価証券評価損含む）

* 1株当たりキャッシュ・インカム（キャッシュEPS）

算式：キャッシュ・インカム÷発行済株式数（自己株式控除後）

1. 連結財務ハイライト

1) 損益計算書項目

	第2四半期累計			通期	
	2009年 3月期	2010年 3月期	前年同期比 %	2009年 3月期	2010年 3月期(予)
	(億円)				
売上高	3,988	3,950	99.0	7,817	8,200
売上原価	792	789	99.6	1,525	1,575
研究開発費	780	807	103.4	1,561	1,640
販売費・一般管理費	1,950	1,863	95.5	3,814	3,955
営業利益	465	491	105.5	918	1,030
経常利益	436	452	103.6	826	970
四半期(当期)純利益	287	309	107.7	477	630
キャッシュ・インカム	597	598	100.0	1,190	1,200
			(前年同期差)		
1株当たり配当金(DPS/円)	70.0	70.0	—	140.0	150.0
1株当たり四半期(当期)純利益(EPS/円)	100.8	108.5	7.8	167.3	221.1
1株当たりキャッシュ・インカム(キャッシュEPS/円)	209.7	209.8	0.1	417.8	421.2

*売上原価には返品調整引当金繰入(戻入)額を含めて表示しております。

*キャッシュ・インカムおよび1株当たりキャッシュ・インカムに関しては定義の一部変更に伴い過去実績を組替表示しております。

2) キャッシュ・フロー計算書項目

	第2四半期累計			通期
	2009年 3月期	2010年 3月期	増減額	2009年 3月期
	(億円)			
営業活動によるキャッシュ・フロー	693	323	△371	1,050
投資活動によるキャッシュ・フロー	△170	△226	△56	△550
財務活動によるキャッシュ・フロー	△255	△156	100	△310
現金及び現金同等物の期末残高	1,421	1,184	△237	1,315
フリー・キャッシュ・フロー	462	158	△304	593

*フリー・キャッシュ・フロー＝(営業活動によるキャッシュ・フロー)－(資本的支出等(買収などを含む))

3) 貸借対照表項目

	2009年		
	3月末	9月末	増減額
	(億円)		
総資産	11,482	11,099	△383
負債	7,151	6,864	△287
純資産	4,330	4,235	△96
自己資本	4,280	4,181	△98
自己資本比率(%)	37.3	37.7	0.4

4) 資本的支出及び減価償却費の状況

(億円)

	第2四半期累計			通期	
	2009年 3月期	2010年 3月期	増減額	2009年 3月期	2010年 3月期(予)
資本的支出額	208	130	△78	473	295
有形固定資産	179	107	△72	318	225
無形固定資産	30	23	△7	156	70
減価償却費	249	245	△4	491	485

*減価償却費には無形固定資産に対する償却費を含めて表示しております。

2. 連結損益計算書

	(億円)						備考
	第2四半期累計						
	2009年 3月期	売上比 %	2010年 3月期	売上比 %	前年同期比 %	増減額	
売上高	3,988	100.0	3,950	100.0	99.0	△38	■売上高 ・アリセプトの増加、 アシフェックスの減少
売上原価	792	19.9	789	20.0	99.6	△4	
返品調整引当金繰入(△戻入)額	0	0.0	1	0.0		1	
売上総利益	3,196	80.1	3,161	80.0	98.9	△35	■研究開発費 <増加要因> ・臨床研究テーマの進捗
研究開発費	780	19.6	807	20.4	103.4	26	
販売費・一般管理費	1,950	48.9	1,863	47.2	95.5	△88	
営業利益	465	11.7	491	12.4	105.5	26	
営業外収益	27	0.7	13	0.3		△14	
営業外費用	57	1.4	52	1.3		△4	
経常利益	436	10.9	452	11.4	103.6	16	
特別利益	20	0.5	0	0.0		△20	
特別損失	20	0.5	1	0.0		△19	
税金等調整前四半期純利益	436	10.9	451	11.4	103.4	15	
法人税、住民税及び事業税	246	6.2	185	4.7		△61	
法人税等調整額	△100	△2.5	△46	△1.2		54	
少数株主利益	3	0.1	3	0.1		△0	
四半期純利益	287	7.2	309	7.8	107.7	22	
<キャッシュ・インカム>							
四半期純利益	287	7.2	309	7.8	107.7	22	
有形・無形固定資産減価償却費	140		147			7	
買収に伴う無形固定資産減価償却費	109		98			△11	
のれん償却額	47		44			△3	
減損損失(投資有価証券評価損含む)	14		—			△14	
キャッシュ・インカム	597	15.0	598	15.1	100.0	0	

*定義の一部変更に伴い過去実績を組替表示しております。

3. 連結キャッシュ・フロー計算書

	(億円)			備考
	第2四半期累計			
	2009年 3月期	2010年 3月期	増減額	
税金等調整前四半期純利益	436	451	15	
減価償却費	249	245	△4	
売上債権・仕入債務及びたな卸資産の増減額	△85	△143	△58	
未払金・未払費用等の増減額	125	57	△68	
その他	142	76	△66	
(小計)	867	686	△181	
利息等の受取及び支払額	△4	△28	△25	
法人税等の支払額	△170	△335	△165	■法人税等の支払額 <増加要因> ・前年に課税所得が増加
営業活動によるキャッシュ・フロー	693	323	△371	
資本的支出等(買収などを含む)	△231	△164	66	
有価証券・投資有価証券の取得・売却等	49	12	△37	
その他	12	△73	△85	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△170	△226	△56	
短期借入金の純増減額	△3,595	50	3,645	
長期借入れによる収入	2,338	-	△2,338	
社債の発行による収入	1,196	-	△1,196	
配当金の支払額	△185	△199	△14	
その他	△9	△6	3	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△255	△156	100	
現金及び現金同等物に係る換算差額	△46	△72	△26	
現金及び現金同等物の増減額	221	△132	△353	
現金及び現金同等物の期首残高	1,200	1,315	116	
現金及び現金同等物の期末残高	1,421	1,184	△237	
フリー・キャッシュ・フロー	462	158	△304	

*フリー・キャッシュ・フロー＝(営業活動によるキャッシュ・フロー)－(資本的支出等(買収などを含む))

4. セグメント情報

1) 事業の種類別/所在地別売上高

	第2四半期累計			(億円)
				通期
	2009年 3月期	2010年 3月期	前年同期比 %	2009年 3月期
売上高	3,988	3,950	99.0	7,817
医薬品分野	3,885	3,848	99.1	7,612
日本	1,575	1,708	108.5	3,147
北米	1,865	1,738	93.2	3,684
欧州	284	247	87.1	497
中国	60	73	121.2	114
アジア他	101	82	81.0	169
その他の分野	104	101	97.6	206
日本	88	85	96.6	177
海外	16	17	103.2	29

*外部顧客に対する売上高であります。

*日本および中国以外の地域区分は、次のとおりであります。

①北米：米国、カナダ

②欧州：英国、フランス、ドイツ等

③アジア他：アジア諸国および中南米諸国等

2) 事業の種類別営業利益

	第2四半期累計			(億円)
				通期
	2009年 3月期	2010年 3月期	前年同期比 %	2009年 3月期
営業利益	465	491	105.5	918
医薬品分野	479	508	106.0	945
その他の分野	8	10	121.3	17
消去又は全社	△22	△27	—	△45

3) 所在地別セグメント情報

(1) 所在地別売上高

	第2四半期累計			通期
	2009年 3月期	2010年 3月期	前年同期比 %	2009年 3月期
売上高	3,988	3,950	99.0	7,817
日本	1,663	1,793	107.8	3,325
北米	1,874	1,751	93.4	3,699
欧州	291	251	86.4	510
中国	60	73	121.2	114
アジア他	101	82	81.0	169
海外計	2,325	2,157	92.7	4,493
海外比率 (%)	58.3	54.6	—	57.5

*外部顧客に対する売上高であります。

(2) 所在地別営業利益

	第2四半期累計			通期
	2009年 3月期	2010年 3月期	前年同期比 %	2009年 3月期
営業利益	465	491	105.5	918
日本	391	445	113.9	842
北米	37	41	111.2	△2
欧州	22	24	111.4	32
中国	13	10	73.9	24
アジア他	24	14	58.2	35
消去又は全社	△22	△43	—	△12

4) 海外売上高

	第2四半期累計			通期
	2009年 3月期	2010年 3月期	前年同期比 %	2009年 3月期
売上高	3,988	3,950	99.0	7,817
海外売上高	2,473	2,274	92.0	4,753
北米	1,924	1,791	93.1	3,791
欧州	370	310	83.9	640
中国	60	76	125.8	114
アジア他	119	97	81.6	207
海外売上高比率 (%)	62.0	57.6	—	60.8

*本頁における日本および中国以外の地域区分は、次のとおりであります。

- ①北米：米国、カナダ
- ②欧州：英国、フランス、ドイツ等
- ③アジア他：アジア諸国および中南米諸国等

5) 主力製品売上高 (自社)

(1) アリセプト (アルツハイマー型認知症治療剤)

		第2四半期累計			通期
		2009年 3月期	2010年 3月期	前年同期比 %	2009年 3月期
日本	億円	383	457	119.6	782
米国	億円 (百万US\$)	933 (879)	928 (971)	99.5 (110.5)	1,896 (1,886)
欧州	億円	167	143	85.8	288
英国	億円 (百万£)	20 (10)	28 (18)	140.0 (188.4)	34 (19)
フランス	億円 (百万€)	101 (62)	71 (54)	70.4 (86.0)	173 (121)
ドイツ	億円 (百万€)	45 (28)	43 (33)	96.4 (117.8)	81 (57)
中国	億円 (百万元)	4 (29)	6 (41)	128.6 (141.6)	9 (64)
アジア (日本・中国除く)	億円	40	27	67.6	62
総計	億円	1,526	1,560	102.3	3,038

*2010年3月期の売上高予想の総計は3,300億円を見込んでおります。

(2) パリエット/アシフェックス (プロトンポンプ阻害型抗潰瘍剤)

		第2四半期累計			通期
		2009年 3月期	2010年 3月期	前年同期比 %	2009年 3月期
日本	億円	217	262	120.8	446
米国	億円 (百万US\$)	529 (498)	404 (423)	76.5 (85.0)	1,012 (1,007)
欧州	億円	51	41	80.8	91
英国	億円 (百万£)	13 (7)	11 (7)	83.7 (112.6)	21 (12)
ドイツ	億円 (百万€)	13 (8)	8 (6)	63.3 (77.3)	21 (14)
イタリア	億円 (百万€)	23 (14)	18 (14)	77.4 (94.6)	41 (29)
中国	億円 (百万元)	3 (21)	5 (38)	161.0 (177.2)	7 (44)
アジア (日本・中国除く)	億円	26	21	80.2	43
総計	億円	826	733	88.8	1,599

*2010年3月期の売上高予想の総計は1,570億円を見込んでおります。

*中国 (元) 為替レートは次のとおりであります。

2008年4月～9月	期中平均レート	15.38円/元
2009年4月～9月	期中平均レート	13.97円/元
2008年4月～2009年3月	期中平均レート	14.63円/元

(3) メチコバル (末梢性神経障害治療剤)

		第2四半期累計			通期
		2009年 3月期	2010年 3月期	前年同期比 %	2009年 3月期
日本	億円	160	161	100.6	313
アジア (中国含む)	億円	48	40	83.2	83
総計	億円	208	201	96.6	395

(4) Aloxi (制吐剤)

		第2四半期累計			通期
		2009年 3月期	2010年 3月期	前年同期比 %	2009年 3月期
米国	億円 (百万US\$)	189 (178)	190 (199)	100.3 (111.5)	365 (363)

(5) Dacogen (DNAメチル化阻害剤)

		第2四半期累計			通期
		2009年 3月期	2010年 3月期	前年同期比 %	2009年 3月期
米国	億円 (百万US\$)	87 (82)	79 (83)	91.1 (101.2)	151 (150)

(6) ソネグラン (てんかん治療剤)

		第2四半期累計			通期
		2009年 3月期	2010年 3月期	前年同期比 %	2009年 3月期
米国	億円 (百万US\$)	10 (10)	9 (10)	92.6 (102.9)	21 (21)
欧州	億円	20	21	104.6	38
アジア	億円	1	1	81.1	2
総計	億円	31	31	99.9	61

6) 人件費、販売費、管理費他

(億円)

	第2四半期累計			通期
	2009年 3月期	2010年 3月期	前年同期比 %	2009年 3月期
売上高	3,988	3,950	99.0	7,817
販売費・一般管理費	1,950	1,863	95.5	3,814
人件費	422	417	98.8	805
販売費	1,210	1,150	95.1	2,401
管理費他	318	295	92.7	608
売上高比率 (%)	48.9	47.2	—	48.8

7) Eisai Inc. (米国)

		第2四半期累計			通期
		2009年 3月期	2010年 3月期	前年同期比 %	2009年 3月期
売上高	億円 (百万US\$)	1,728 (1,629)	1,757 (1,840)	101.7 (113.0)	3,567 (3,548)
うち旧MGI分	(百万US\$)	(142)	(304)	(213.6)	(416)
営業利益	億円 (百万US\$)	120 (114)	83 (86)	68.5 (76.1)	139 (139)
四半期(当期)純利益	億円 (百万US\$)	78 (74)	53 (55)	67.6 (75.1)	△17 (△16)
ロイヤルティ控除前営業利益	億円 (百万US\$)	420 (396)	415 (435)	98.9 (109.8)	853 (848)

*2008年7月よりMGI PHARMA, INC.の販売機能がEisai Inc.に統合されました。

5. 連結貸借対照表

1) 貸借対照表<資産の部>

(億円)

	2009年 3月末	構成比 %	2009年 9月末	構成比 %	前期末比 %	増減額	備考
流動資産	4,648	40.5	4,621	41.6	99.4	△27	
現金及び預金	481		585			104	
受取手形及び売掛金	1,916		1,992			76	
有価証券	1,040		873			△167	
たな卸資産	645		642			△3	
繰延税金資産	369		340			△28	
その他	200		191			△9	
貸倒引当金	△3		△3			0	
固定資産	6,834	59.5	6,478	58.4	94.8	△356	
有形固定資産	1,555	13.5	1,539	13.9	99.0	△16	
建物及び構築物	792		807			15	
その他	763		732			△31	
無形固定資産	3,842	33.5	3,395	30.6	88.4	△447	■無形固定資産 <減少要因> ・減価償却等
のれん	1,706		1,525			△181	
販売権	1,436		1,244			△193	
技術資産	570		509			△61	
その他	131		119			△12	
投資その他の資産	1,437	12.5	1,544	13.9	107.4	107	
投資有価証券	606		664			58	
繰延税金資産	708		757			49	
その他	127		126			△1	
貸倒引当金	△4		△3			0	
資産合計	11,482	100.0	11,099	100.0	96.7	△383	

2) 貸借対照表<負債及び純資産の部>

(億円)

	2009年 3月末	構成比 %	2009年 9月末	構成比 %	前期末比 %	増減額	備考
流動負債	2,416	21.0	2,190	19.7	90.6	△226	
支払手形及び買掛金	191		183			△8	
短期借入金	220		270			50	
未払金・未払費用	1,254		1,172			△83	
未払法人税等	331		172			△159	
売上割戻引当金	326		311			△14	
その他	94		82			△12	
固定負債	4,735	41.2	4,674	42.1	98.7	△61	
社債	1,209		1,209			△1	
長期借入金	2,788		2,731			△56	
繰延税金負債	277		260			△17	
退職給付引当金	218		242			24	
役員退職慰労引当金	24		24			0	
その他	220		208			△12	
負債合計	7,151	62.3	6,864	61.8	96.0	△287	
株主資本	4,856	42.3	4,965	44.7	102.3	110	
資本金	450		450			—	
資本剰余金	569		569			△0	
利益剰余金	4,233		4,343			110	
自己株式	△397		△397			0	
評価・換算差額等	△576	△5.0	△784	△7.1	136.2	△208	
その他有価証券評価差額金	11		54			43	
繰延ヘッジ損益	△4		△5			△0	
為替換算調整勘定	△583		△834			△251	■為替換算調整勘定 <減少要因> ・海外子会社のB/S換算 レートの円高による影響
新株予約権	6	0.1	7	0.1	108.8	1	
少数株主持分	45	0.4	47	0.4	104.9	2	
純資産合計	4,330	37.7	4,235	38.2	97.8	△96	
負債純資産合計	11,482	100.0	11,099	100.0	96.7	△383	

6. 連結四半期業績の推移

1) 損益計算書項目

(億円)

	2009年3月期				2010年3月期	
	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期
売上高	1,958	2,030	1,999	1,830	1,947	2,003
売上原価	394	399	396	336	383	406
研究開発費	357	423	389	392	394	413
販売費・一般管理費	967	984	945	919	928	935
営業利益	241	225	269	184	241	250
営業外損益	△2	△27	△41	△22	△10	△30
経常利益	239	197	228	162	232	220
特別損益	13	△13	△56	△65	△0	△1
税金等調整前四半期純利益	252	184	172	97	231	220
四半期純利益	166	121	105	85	163	146
キャッシュ・インカム	318	279	303	290	307	291
1株当たり四半期(当期)純利益(EPS/円)	58.4	42.4	36.7	29.9	57.4	51.2
1株当たりキャッシュ・インカム(キャッシュEPS/円)	111.8	97.9	106.2	101.8	107.7	102.1

*売上原価には返品調整引当金繰入(戻入)額を含めて表示しております。

*キャッシュ・インカムおよび1株当たりキャッシュ・インカムに関しては定義の一部変更に伴い過去実績を組替表示しております。

2) キャッシュ・フロー計算書項目

(億円)

	2009年3月期				2010年3月期	
	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期
営業活動によるキャッシュ・フロー	186	508	16	340	△5	328
投資活動によるキャッシュ・フロー	△77	△93	△198	△181	△129	△98
財務活動によるキャッシュ・フロー	△200	△55	195	△249	△123	△33
現金及び現金同等物の期末残高	1,130	1,421	1,303	1,315	1,052	1,184
フリー・キャッシュ・フロー	63	400	△67	198	△107	265

*フリー・キャッシュ・フロー＝(営業活動によるキャッシュ・フロー)－(資本的支出等(買収などを含む))

3) 貸借対照表項目

<資産の部>

(億円)

	2009年3月期				2010年3月期	
	6月末	9月末	12月末	3月末	6月末	9月末
流動資産	4,334	4,442	4,413	4,648	4,468	4,621
固定資産	7,319	7,123	6,558	6,834	6,806	6,478
有形固定資産	1,550	1,576	1,493	1,555	1,572	1,539
無形固定資産	4,303	4,108	3,605	3,842	3,687	3,395
投資その他の資産	1,466	1,440	1,460	1,437	1,547	1,544
資産合計	11,653	11,565	10,971	11,482	11,274	11,099

<負債及び純資産の部>

(億円)

	2009年3月期				2010年3月期	
	6月末	9月末	12月末	3月末	6月末	9月末
負債	6,915	6,916	6,972	7,151	6,970	6,864
流動負債	3,671	2,099	2,273	2,416	2,253	2,190
固定負債	3,244	4,818	4,699	4,735	4,717	4,674
純資産	4,739	4,649	3,999	4,330	4,304	4,235
株主資本	4,745	4,866	4,770	4,856	4,820	4,965
評価・換算差額等	△54	△266	△820	△576	△568	△784
新株予約権	6	6	6	6	6	7
少数株主持分	43	43	42	45	47	47
負債純資産合計	11,653	11,565	10,971	11,482	11,274	11,099

4) 資本的支出及び減価償却費の状況

(億円)

	2009年3月期				2010年3月期	
	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期
資本的支出額	85	123	71	194	58	72
有形固定資産	75	103	62	77	48	59
無形固定資産	10	20	9	117	10	13
減価償却費	123	126	119	123	121	124

*減価償却費には無形固定資産に対する償却費を含めて表示しております。

5) アリセプト売上高 (自社)

		2009年3月期				2010年3月期	
		第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期
日本	億円	194	188	227	172	234	223
米国	億円 (百万US\$)	434 (415)	499 (464)	458 (474)	505 (534)	427 (438)	501 (533)
欧州	億円	80	87	63	58	72	71
英国	億円 (百万£)	7 (4)	13 (6)	5 (4)	8 (6)	15 (10)	13 (9)
フランス	億円 (百万€)	51 (31)	50 (31)	38 (30)	34 (28)	35 (27)	36 (27)
ドイツ	億円 (百万€)	21 (13)	24 (15)	20 (15)	16 (13)	21 (16)	22 (16)
中国	億円 (百万元)	1 (9)	3 (20)	2 (18)	2 (18)	2 (14)	4 (27)
アジア (日本・中国除く)	億円	20	20	12	10	14	13
総計	億円	729	796	764	748	748	812

6) パリエット/アシフェックス売上高 (自社)

		2009年3月期				2010年3月期	
		第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期
日本	億円	110	106	134	95	134	128
米国	億円 (百万US\$)	259 (248)	270 (251)	236 (245)	247 (263)	198 (203)	206 (220)
欧州	億円	25	26	25	16	21	20
英国	億円 (百万£)	6 (3)	7 (3)	4 (3)	3 (3)	6 (4)	6 (4)
ドイツ	億円 (百万€)	6 (4)	7 (4)	5 (4)	3 (3)	4 (3)	4 (3)
イタリア	億円 (百万€)	12 (7)	12 (7)	10 (8)	8 (7)	9 (7)	9 (7)
中国	億円 (百万元)	1 (9)	2 (13)	2 (13)	1 (10)	4 (26)	2 (12)
アジア (日本・中国除く)	億円	13	13	10	7	11	10
総計	億円	408	417	406	367	367	366

7) メチコバル売上高 (自社)

		2009年3月期				2010年3月期	
		第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期
日本	億円	83	77	87	65	83	77
アジア (中国含む)	億円	24	24	18	17	18	22
総計	億円	107	101	105	82	102	99

8) Aloxi 売上高 (自社)

		2009年3月期				2010年3月期	
		第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期
米国	億円 (百万US\$)	95 (90)	95 (88)	91 (94)	85 (91)	95 (97)	95 (101)

9) Dacogen 売上高 (自社)

		2009年3月期				2010年3月期	
		第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期
米国	億円 (百万US\$)	44 (42)	43 (40)	39 (41)	25 (28)	42 (43)	37 (40)

10) ソネグラン売上高 (自社)

		2009年3月期				2010年3月期	
		第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期
米国	億円 (百万US\$)	5 (4)	6 (5)	6 (6)	5 (5)	5 (5)	4 (5)
欧州	億円	10	10	9	8	10	11
アジア	億円	1	1	0	0	0	0
総計	億円	15	16	15	14	16	16

11) Eisai Inc. (米国)

		2009年3月期				2010年3月期	
		第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期
売上高	億円 (百万US\$)	748 (716)	980 (913)	906 (932)	932 (986)	839 (862)	918 (978)
うち旧MGI分	(百万US\$)	(-)	(142)	(148)	(126)	(151)	(153)
営業利益	億円 (百万US\$)	40 (39)	81 (75)	74 (76)	△55 (△51)	27 (27)	56 (59)
四半期純利益	億円 (百万US\$)	26 (25)	52 (48)	56 (57)	△151 (△147)	17 (18)	36 (38)
ロイヤルティ控除前営業利益	億円 (百万US\$)	181 (174)	239 (222)	218 (225)	215 (228)	182 (187)	233 (248)

*2008年7月よりMGI PHARMA, INC.の販売機能がEisai Inc.に統合されました。

7. 個別情報

1) 個別財務ハイライト

(1) 損益計算書項目

(億円)

	第2四半期累計			通期	
	2009年 3月期	2010年 3月期	前年同期比 %	2009年 3月期	2010年 3月期(予)
売上高	2,041	2,185	107.0	4,156	4,410
売上原価	413	414	100.2	814	820
研究開発費	710	756	106.4	1,430	1,555
販売費・一般管理費	569	623	109.4	1,154	1,325
営業利益	349	393	112.5	758	710
経常利益	323	363	112.4	691	660
四半期(当期)純利益	260	265	101.8	566	470

*売上原価には返品調整引当金繰入(戻入)額を含めて表示しております。

(2) キャッシュ・フロー計算書項目

(億円)

	第2四半期累計			通期
	2009年 3月期	2010年 3月期	増減額	2009年 3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	316	324	8	420
投資活動によるキャッシュ・フロー	649	△159	△808	415
財務活動によるキャッシュ・フロー	△995	△154	842	△1,009
現金及び現金同等物の期末残高	246	113	△133	102
フリー・キャッシュ・フロー	220	272	52	253

*フリー・キャッシュ・フロー＝(営業活動によるキャッシュ・フロー)－(資本的支出等(買収などを含む))

(3) 貸借対照表項目

<資産の部>

(億円)

	2009年		増減額
	3月末	9月末	
流動資産	2,641	2,542	△99
固定資産	6,803	6,922	120
有形固定資産	837	812	△25
無形固定資産	280	263	△17
投資その他の資産	5,686	5,847	161
資産合計	9,444	9,464	20

<負債及び純資産の部>

(億円)

	2009年		増減額
	3月末	9月末	
負債	4,637	4,552	△85
流動負債	1,126	1,016	△110
固定負債	3,511	3,535	25
純資産	4,807	4,912	106
株主資本	4,794	4,859	65
評価・換算差額等	7	46	40
新株予約権	6	7	1
負債純資産合計	9,444	9,464	20
自己資本	4,801	4,906	105
自己資本比率 (%)	50.8	51.8	1.0

(4) 資本的支出及び減価償却費の状況

(億円)

	第2四半期累計			通期	
	2009年 3月期	2010年 3月期	増減額	2009年 3月期	2010年 3月期(予)
資本的支出額	75	54	△21	147	140
有形固定資産	57	38	△19	102	100
無形固定資産	17	16	△1	45	40
減価償却費	87	95	7	178	180

*減価償却費には無形固定資産に対する償却費を含めて表示しております。

2) 売上高の状況

	第2四半期累計			(億円)
				通期
	2009年 3月期	2010年 3月期	前年同期比 %	2009年 3月期
売上高	2,041	2,185	107.0	4,156
医療用医薬品	1,290	1,437	111.4	2,604
医薬品輸出	289	263	90.9	525
一般用医薬品等	95	98	103.4	190
その他の分野（食品添加物、化学品）	7	7	96.1	17
工業所有権等収益	361	381	105.7	821

3) 地域別輸出状況

	第2四半期累計			(億円)
				通期
	2009年 3月期	2010年 3月期	前年同期比 %	2009年 3月期
売上高	2,041	2,185	107.0	4,156
輸出高	647	641	99.0	1,341
北米	459	493	107.4	1,016
欧州	144	101	70.6	236
アジア他（中国含む）	45	47	104.6	89
売上高比率（%）	31.7	29.3	—	32.3

*地域区分は次のとおりであります。

- ①北米：米国、カナダ
- ②欧州：英国、フランス、ドイツ等
- ③アジア他：アジア諸国および中南米諸国等

*輸出高には工業所有権等収益（海外）を含めて表示しております。

4) 医薬品輸出高

	第2四半期累計			(億円)
				通期
	2009年 3月期	2010年 3月期	前年同期比 %	2009年 3月期
アリセプト	141	122	86.8	256
パリエット／アシフェックス	111	89	80.0	185
その他	38	52	138.4	84
医薬品輸出計	289	263	90.9	525

5) 医療用医薬品主力製品売上高

(億円)

	第2四半期累計			通期	
	2009年 3月期	2010年 3月期	前年同期比 %	2009年 3月期	2010年 3月期(予)
アルツハイマー型認知症治療剤 アリセプト	383	457	119.6	782	960
プロトンポンプ阻害型抗潰瘍剤 パリエット	217	262	120.8	446	520
末梢性神経障害治療剤 メチコバール	160	161	100.6	313	310
胃炎・胃潰瘍治療剤 セルベックス	82	75	90.5	160	135
骨粗鬆症治療剤 アクトネル	44	53	121.2	93	100
経口抗凝固剤 ワーファリン	39	43	109.8	79	90
筋緊張改善剤 ミオナール	40	40	99.4	77	75
非イオン性造影剤 イオメロン	37	36	99.1	71	60
ヒト型抗ヒトTNF α モノクローナル抗体 ヒュミラ	5	28	619.7	19	75
骨粗鬆症治療用ビタミンK ₂ 剤 グラケール	29	26	89.7	54	40
その他	255	256	100.2	510	490
医療用医薬品計	1,290	1,436	111.4	2,604	2,855

*「ヒュミラ」は2008年6月より販売を開始しております。

6) 一般用医薬品等主力製品グループ売上高

(億円)

	第2四半期累計			通期	
	2009年 3月期	2010年 3月期	前年同期比 %	2009年 3月期	2010年 3月期(予)
ビタミンB ₂ 主剤「チョコラBBプラス」等 チョコラBBグループ	51	54	106.0	99	105
メコバラミン主剤「ナボリンEB錠」等 ナボリングループ	11	12	111.8	22	25
天然ビタミンE剤「ユベラックス α 2」等 ビタミンEグループ	8	7	85.8	15	10
緑の胃ぐすり「サクロン」等 サクロングループ	8	7	91.2	14	15
その他	18	18	103.9	40	40
一般用医薬品等計	95	98	103.4	190	195

7) 売上原価の状況

(1) 売上原価の明細

	第2四半期累計		通期
	2009年	2010年	2009年
	3月期	3月期	3月期
売上高	2,041	2,185	4,156
売上原価	413	414	813
期首製品・商品棚卸高 (+)	159	173	159
当期製品製造原価 (+)	193	200	386
当期商品仕入高 (+)	163	168	347
他勘定振替高 (+)	61	37	95
期末製品・商品棚卸高 (-)	163	165	173
売上原価率 (%)	20.2	18.9	19.6
返品調整引当金繰入 (△戻入) 額	△2	1	0
売上総利益	1,626	1,771	3,342

(2) 製造原価の明細

	第2四半期累計		通期
	2009年	2010年	2009年
	3月期	3月期	3月期
当期製造総費用	224	252	453
原材料費	83	92	166
労務費	56	60	110
経費	85	101	177
期首仕掛品半製品棚卸高 (+)	93	104	93
期末仕掛品半製品棚卸高 (-)	99	123	104
他勘定振替高 (+)	△25	△32	△57
当期製品製造原価	193	200	386

*定義の一部変更に伴い過去実績を組替表示しております。

8) 海外研究開発費、人件費・販売費・管理費他

	第2四半期累計		通期
	2009年	2010年	2009年
	3月期	3月期	3月期
研究開発費	710	756	1,430
海外研究開発費	417	431	825
(海外比率) (%)	(58.7)	(57.0)	(57.7)
販売費・一般管理費	569	623	1,154
人件費	165	185	331
販売費	269	309	557
管理費他	135	129	266
販売費及び一般管理費 (研究開発費を含む)	1,279	1,378	2,584
売上高比率 (%)	62.6	63.1	62.2

8. 株式の状況

1) 発行株式数・株主数の状況

2009年9月30日現在

発行可能株式総数	発行済株式の総数	自己株式数	株主数	株主1人当たりの平均持株数
1,100,000,000株	296,566,949株	11,655,575株	74,095人	4,003株

*発行済株式の総数は自己株式数を含めて表示しております。

2) 大株主の状況

2009年9月30日現在

株主名	持株数	持株比率
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	17,528千株	5.91
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	16,190千株	5.46
日本生命保険相互会社	15,344千株	5.17
株式会社埼玉りそな銀行	12,398千株	4.18
ザ チェース マンハッタン バンク エヌエイ ロンドン エス エル オムニバス アカUNT	10,820千株	3.65
エーザイ従業員持株会	6,352千株	2.14
住友生命保険相互会社	5,015千株	1.69
株式会社みずほコーポレート銀行	4,680千株	1.58
全国共済農業協同組合連合会	4,271千株	1.44
財団法人内藤記念科学振興財団	4,207千株	1.42

*自己株式は11,655千株（3.93%）であり、議決権がないため大株主上位10位から除いております。

*株式数は千株未満を切捨てて表示しております。

3) 所有者別株主数推移

	2009年 3月末	構成比 %	2009年 9月末	構成比 %	増減
金融機関	194人	0.3	203人	0.3	9人
金融商品取引業者（証券会社）	66人	0.1	62人	0.1	△4人
その他の法人	1,164人	1.7	1,149人	1.6	△15人
外国法人等	542人	0.8	544人	0.7	2人
個人・その他	66,181人	97.1	72,136人	97.4	5,955人
自己株式	1人	0.0	1人	0.0	—
合計	68,148人	100.0	74,095人	100.0	5,947人

4) 所有者別所有株式数推移

	2009年 3月末	構成比 %	2009年 9月末	構成比 %	増減
金融機関	130,344千株	44.0	130,349千株	44.0	4千株
金融商品取引業者（証券会社）	8,449千株	2.8	10,186千株	3.4	1,737千株
その他の法人	21,818千株	7.4	22,253千株	7.5	435千株
外国法人等	69,213千株	23.3	63,196千株	21.3	△6,016千株
個人・その他	55,081千株	18.6	58,926千株	19.9	3,844千株
自己株式	11,660千株	3.9	11,655千株	3.9	△5千株
合計	296,566千株	100.0	296,566千株	100.0	—

*株式数は千株未満を切捨てて表示しております。

5) 所有株数別株主数推移

	2009年 3月末	構成比 %	2009年 9月末	構成比 %	増減
100万株以上	45人	0.1	51人	0.1	6人
10万～100万株未満	168人	0.2	168人	0.2	—
1万～10万株未満	853人	1.3	866人	1.2	13人
1,000～1万株未満	13,183人	19.3	14,271人	19.3	1,088人
100～1,000株未満	49,433人	72.5	54,236人	73.2	4,803人
100株未満	4,466人	6.6	4,503人	6.1	37人
合計	68,148人	100.0	74,095人	100.0	5,947人

6) 所有株数別分布推移

	2009年 3月末	構成比 %	2009年 9月末	構成比 %	増減
100万株以上	186,314千株	62.8	184,719千株	62.3	△1,594千株
10万～100万株未満	49,380千株	16.7	47,762千株	16.1	△1,618千株
1万～10万株未満	21,641千株	7.3	21,687千株	7.3	45千株
1,000～1万株未満	27,485千株	9.3	29,490千株	9.9	2,005千株
100～1,000株未満	11,567千株	3.9	12,734千株	4.3	1,166千株
100株未満	177千株	0.1	173千株	0.1	△4千株
合計	296,566千株	100.0	296,566千株	100.0	—

*株式数は千株未満を切捨てて表示しております。

9. 子会社・関連会社

1) 連結子会社 (52社)

(1) 海外 (41社)

2009年9月30日現在

会社名	所在地	資本金または 出資金	議決権の 所有割合 %	主な事業内容
Eisai Corporation of North America	米国 ニュージャージー州	3,416,700 千US\$	100.00	米州統括・持株会社
Morphotek, Inc.	米国 ペンシルバニア州	355,000 千US\$	100.00	医薬品の探索・臨床研究
Eisai Inc.	米国 ニュージャージー州	151,600 千US\$	100.00	医薬品の製造・販売
Eisai Research Institute of Boston Inc.	米国 マサチューセッツ州	115,300 千US\$	100.00	医薬品の探索研究、治験用 原薬の工業化研究・製造
Eisai Medical Research Inc.	米国 ニュージャージー州	1,000 千US\$	100.00	医薬品の臨床研究
Eisai Machinery U.S.A. Inc.	米国 ニュージャージー州	1,000 千US\$	100.00	製薬用機械の販売
Eisai Europe Ltd.	英国 ハートフォード州	184,137 千£	100.00	欧州統括・持株会社
Eisai Ltd.	英国 ハートフォード州	15,548 千£	100.00	医薬品の臨床研究・販売
Eisai London Research Laboratories Ltd.	英国 ロンドン	18,500 千£	100.00	医薬品の探索研究
Eisai Manufacturing Ltd.	英国 ハートフォード州	32,300 千£	100.00	医薬品の製造
Eisai GmbH	ドイツ フランクフルト	7,669 千€	100.00	医薬品の販売
Eisai Machinery GmbH	ドイツ ケルン	1,278 千€	100.00	製薬用機械の製造・販売
Eisai S.A.S.	フランス パリ	19,500 千€	100.00	医薬品の製造・販売
Eisai B.V.	オランダ アムステルダム	540 千€	100.00	医薬品の製造・販売
Eisai Farmacéutica S.A.	スペイン マドリッド	4,000 千€	100.00	医薬品の販売
Eisai S.r.l.	イタリア ミラノ	3,500 千€	100.00	医薬品の販売
Eisai Pharma AG	スイス チューリッヒ	3,000 千CHF	100.00	医薬品の販売
Eisai AB	スウェーデン ストックホルム	10,000 千SEK	100.00	医薬品の販売
Eisai Farmacéutica, Unipessoal Lda.	ポルトガル リスボン	4,000 千€	100.00	医薬品の販売
Eisai SA/NV	ベルギー ブリュッセル	7,000 千€	100.00	—
Eisai GesmbH	オーストリア ウィーン	2,000 千€	100.00	医薬品の販売
衛材(中国)薬業有限公司	中国 江蘇省	319,205 千人民元	100.00	医薬品の製造・販売
衛材機械科技發展(上海)有限公司	中国 上海	200 千US\$	100.00	製薬用機械の販売支援・ メンテナンス
PT Eisai Indonesia	インドネシア ジャカルタ	5,000 千US\$	99.90	医薬品の製造・販売
Eisai Asia Regional Services Pte. Ltd.	シンガポール	26,400 千S\$	100.00	アジア統括・持株会社
Eisai (Singapore) Pte. Ltd.	シンガポール	300 千S\$	100.00	医薬品の販売
Eisai Clinical Research Singapore Pte. Ltd.	シンガポール	10 千S\$	100.00	医薬品の臨床研究
Eisai (Malaysia) Sdn. Bhd.	マレーシア ペタリンジヤ	470 千M\$	100.00	医薬品の販売
Eisai (Thailand) Marketing Co., Ltd.	タイ バンコク	11,000 千B	49.91	医薬品の製造・販売
衛采製薬股份有限公司	台湾 台北	270,000 千NT\$	100.00	医薬品の製造・販売
Eisai (Hong Kong) Co., Ltd.	中国 香港	500 千HK\$	100.00	医薬品の販売
Eisai Korea Inc.	韓国 ソウル	3,512 百万W	100.00	医薬品の販売
HI-Eisai Pharmaceutical Inc.	フィリピン マニラ	56,250 千PhP	50.00	医薬品の製造・販売
Eisai Pharmaceuticals India Pvt. Ltd.	インド マハラシュトラ州	160,000 千INR	100.00	医薬品の製造・販売
Eisai Pharmatechnology & Manufacturing Pvt. Ltd.	インド アンドラ・プラデシュ州	2,404,000 千INR	100.00	—
Eisai Australia Pty. Ltd.	オーストラリア シドニー	1,000 千A\$	100.00	—

(その他5社)

*当社の連結子会社は衛材(中国)薬業有限公司(12月決算)と衛材機械科技發展(上海)有限公司(12月決算)を除き3月決算であります。

なお、両連結子会社は連結決算日での仮決算を行っております。

*Eisai (Thailand) Marketing Co., Ltd.、HI-Eisai Pharmaceutical Inc. の持分は100分の50以下であります。実質的に支配しているため、連結子会社としております。

*その他5社のうち、4社はEisai Corporation of North Americaの子会社、1社はEisai Inc.の子会社であり、連結の範囲に含めております。

*資本金または出資金は切捨てて表示しております。

*2009年4月に医薬品販売子会社あるEisai GesmbHをオーストリアに、5月に医薬品販売促進会社であるEisai of Puerto Rico, Inc.をプエルトリコに設立いたしました。

*2009年10月にEisai Inc.は、Eisai Research Institute of Boston Inc.、Eisai Medical Research Inc.を吸収合併いたしました。
また、Eisai London Research Laboratories Ltd.は、Eisai Ltd.へ事業を譲渡いたしました。

(2) 国内 (11社)

2009年9月30日現在

会社名	所在地	資本金または 出資金	議決権の 所有割合 %	主な事業内容
三光純薬株式会社	東京都千代田区	5,262 百万円	100.00	診断用医薬品等の製造・販売
サンノーバ株式会社	群馬県太田市	926 百万円	79.96	医薬品の製造・販売
エルメッド エーザイ株式会社	東京都豊島区	450 百万円	100.00	医薬品の販売
エーザイフード・ケミカル株式会社	東京都中央区	101 百万円	100.00	食品添加物、化学品等の販売
エーザイマシナリー株式会社	東京都文京区	100 百万円	100.00	製薬用機械等の製造・販売
株式会社カン研究所	兵庫県神戸市	70 百万円	100.00	医薬品の探索研究
エーザイ物流株式会社	神奈川県厚木市	60 百万円	100.00	医薬品の搬送
株式会社パルマビーズ研究所	東京都千代田区	50 百万円	100.00	診断用医薬品等の研究
エーザイ・アール・アンド・ディー・ マネジメント株式会社	東京都文京区	12 百万円	100.00	医薬品の研究開発の管理・運営
株式会社サンブラネット	東京都文京区	455 百万円	84.91	業務サービス、給食、印刷、 不動産の管理
エーザイ生科研株式会社	熊本県西原村	50 百万円	70.00	農業用資材の製造・販売

*資本金または出資金は切捨てて表示しております。

2) 持分法適用関連会社 (1社)

2009年9月30日現在

会社名	所在地	資本金または 出資金	議決権の 所有割合 %	主な事業内容
ブラック・エーザイ株式会社	東京都文京区	340 百万円	49.00	造影剤の輸入・製造・販売

*ブラック・エーザイ株式会社は12月決算であります。

*資本金または出資金は切捨てて表示しております。

10. 従業員数

1) 連結従業員数

	(人)			
	2007年 3月末	2008年 3月末	2009年 3月末	2009年 9月末
連結期末従業員数	9,649	10,686	10,977	11,405
日本	5,334	5,453	5,592	5,740
米国	1,975	2,699	2,647	2,665
欧州	765	861	951	997
中国	777	834	944	1,097
アジア他（日本・中国除く）	798	839	843	906

2) 個別従業員数、個別人件費の状況

	(人)			
	2007年 3月末	2008年 3月末	2009年 3月末	2009年 9月末
期末従業員数	4,050	4,137	4,308	4,425
生産	819	800	801	787
研究	1,101	1,123	1,174	1,246
販売・管理	2,130	2,214	2,333	2,392
全社人件費（億円）	609	579	606	340

*期末従業員数は、就業人員数（当社から社外への出向者を除き、社外から当社への出向者を含む）を表示しております。

11. 主要開発品

1) 開発ステージ別一覧

(1) 承認取得品

製品名、 開発品コード	薬効/作用または分類	地域	承認時期	剤形
アリセプト (E2020)	【剤形追加】内服ゼリー剤の剤形追加	日本	2009年7月	経口
グルファスト	速効型インスリン分泌促進剤 / 2型糖尿病 (一般名: ミチグリニド)	フィリピン	2009年7月	経口
Inovelon (E2080)	てんかん治療剤 / レノックス・ガストー症候群の併用療法 (一般名: ルフィナマイド)	韓国	2009年7月	経口

(2) 申請中・申請準備中開発品

製品名、 開発品コード	薬効/作用または分類	地域	申請(予定)時期	剤形
アリセプト (E2020)	【適応追加】脳血管性認知症の効能・効果追加	米国 (欧州)	2002年11月 申請準備中)	経口
E2014	痙性斜頸治療剤 (一般名: B型ボツリヌス毒素)	日本	2006年12月	注射
ガスモチン	消化管運動機能改善剤 (一般名: モサプリド)	アジア ¹	2007年5月	経口
クレブジン	慢性B型肝炎治療剤 (一般名: クレブジン)	アジア ¹	2007年5月	経口
KES524	肥満症治療剤 / 脳内セロトニンとノルアドレナリンの再取り込み阻害 (一般名: シブトラミン)	日本	2007年11月	経口
グルファスト	速効型インスリン分泌促進剤	アジア ¹	2008年3月	経口
ヒュミラ (D2E7)	【適応追加】乾癬の効能・効果追加	日本	2008年5月	注射
ゾネグラン (E2090)	【剤形追加】口腔内崩壊錠の剤形追加 (一般名: ゾニサミド)	欧州	2009年3月	経口
Dacogen (E7373)	【用法・用量追加】骨髓異形成症候群(MDS)5日間投与の用法・ 用量追加	米国	2009年7月	注射
E7389	抗がん剤(乳がん) / 微小管ダイナミクス阻害剤 (一般名: エリプリン)	スイス シンガポール	2009年7月	注射
パリエット (E3810)	【適応追加】非びらん性胃食道逆流症の効能・効果追加	日本	2009年9月	経口
パリエット (E3810)	【適応追加】3剤併用による胃MALTリンパ腫、早期胃癌に対する 内視鏡的治療後胃、及び特発性血小板減少性紫斑病における ヘリコバクター・ピロリの除菌療法に係る効能・効果追加	日本	2009年9月	経口
ヒュミラ (D2E7)	【適応追加】クローン病の効能・効果追加	日本	2009年9月	注射
ヒュミラ (D2E7)	【適応追加】強直性脊椎炎の効能・効果追加	日本	2009年10月	注射
アリセプト (E2020)	【剤形追加】徐放製剤の用法・用量、剤形追加	米国 ²	2009年度 (申請手続中)	経口

: 2009年7月以降の進捗

1 申請中、申請準備中の対象国は「2) 領域別一覧」(P29~P30)に記載しております。

2 アリセプトの徐放製剤に関する欧州での申請は検討中のため、本リストの地域から除いております。

(3) 臨床試験中開発品 (フェーズ ~ /)

製品名、 開発品コード	薬効/作用または分類	地域	開発段階	申請予定時期	剤形
E2007	てんかん治療剤 / AMPA受容体拮抗剤 (一般名:ペランパネル)	米国 欧州 日本		2012年度	経口
E5564	敗血症治療剤 / エンドトキシン拮抗剤 (一般名:エリトラン)	米国 欧州 日本		2009年度	注射
E7389	抗がん剤 (乳がん) / 微小管ダイナミクス阻害剤 (一般名:エリプリン)	米国 欧州 日本		2009年度	注射
* MORAb-003	抗がん剤 (卵巣がん) / モノクローナル抗体 (一般名:farletuzumab)	米国 欧州		2012年度	注射
SEP-190	不眠症治療剤 / GABA-A受容体作動剤 (一般名:エスゾピクロン)	日本		2010年度	経口
T-614	関節リウマチ治療剤 (一般名:イグラチモド)	日本		2011年度	経口
アシフェックス (E3810)	【剤形追加】長時間作用型製剤の剤形追加	米国		2009年度	経口
Saforis (E6014)	口腔粘膜炎症治療剤 / グルタミン懸濁液	米国			外用
ゾネグラン (E2090)	【適応追加】てんかん小児適応の効能・効果追加	欧州		2011年度	経口
ゾネグラン (E2090)	【適応追加】てんかん単剤療法の効能・効果追加	欧州		2012年度	経口
Dacogen (E7373)	【適応追加】急性骨髄性白血病 (AML) の効能・効果追加	米国		2010年度	注射
ヒュミラ (D2E7)	【適応追加】若年性関節リウマチの効能・効果追加	日本		2011年度	注射
ヒュミラ (D2E7)	【適応追加】関節の構造的損傷の防止の効能・効果追加	日本		2011年度	注射
クレブジン	慢性B型肝炎治療剤 (一般名:クレブジン)	中国	準備中		経口
E0302	筋萎縮性側索硬化症 (ALS) (一般名:メコバラミン)	日本	/		注射
AS-3201	糖尿病合併症治療剤 / アルドース還元酵素阻害剤 (一般名:ラニレスタット)	米国 欧州	/ /		経口
amolimogene (E7101)	子宮頸部異形成治療剤 / 治療用DNAワクチン	米国	/		注射
パリエット (E3810)	【用法・用量追加】逆流性食道炎の用法・用量追加	日本	/		経口
ヒュミラ (D2E7)	【適応追加】潰瘍性大腸炎の効能・効果追加	日本	/	2011年度	注射

: 2009年7月以降の進捗、*: 申請予定時期が前回から変更になったことを示しております。

(4) 臨床試験中開発品 (フェーズ)

製品名、 開発品コード	薬効/作用または分類	地域	開発段階	申請予定時期	剤形
E2007	神経因性疼痛治療剤 / AMPA受容体拮抗剤 (一般名:ペランパネル)	米国 欧州			経口
E2007	多発性硬化症治療剤 / AMPA受容体拮抗剤	欧州			経口
E2007	片頭痛予防 / AMPA受容体拮抗剤	米国			経口
E5555	急性冠症候群治療剤 / トロンビン受容体拮抗剤	米国 欧州 日本		2012年度	経口
E5555	アテローム血栓症治療剤 / トロンビン受容体拮抗剤	米国 欧州 日本			経口
E6201	乾癬治療剤 / 新規MEK-1/MEKK-1キナーゼ阻害剤	米国			外用
E7080	抗がん剤 (甲状腺がん) / VEGF受容体チロシンキナーゼ阻害剤	米国			経口
E7389	抗がん剤 (非小細胞肺癌) / 微小管ダイナミクス阻害剤 (一般名:エリブリン)	米国			注射
E7389	抗がん剤 (前立腺がん) / 微小管ダイナミクス阻害剤	米国 欧州			注射
E7389	抗がん剤 (肉腫) / 微小管ダイナミクス阻害剤	欧州			注射
E7820	抗がん剤 (大腸がん) / 2インテグリン発現抑制剤	米国			経口
AKR-501 (E5501)	血小板減少症治療剤 / トロンボポエチン受容体作動剤	米国			経口
MORAb-009	抗がん剤 (膵臓がん) / モノクローナル抗体	米国 欧州			注射
MORAb-009	抗がん剤 (中皮腫) / モノクローナル抗体	米国			注射
アリセプト (E2020)	【適応追加】レビー小体型認知症の効能・効果追加	日本			経口
irofulven (E7850)	抗がん剤 (前立腺がん等) / DNA合成阻害剤	米国			注射

: 2009年7月以降の進捗

2) 領域別一覧

(1) 神経

製品名、 開発品コード	概要	開発状況
アリセプト (E2020)	アセチルコリンエステラーゼ阻害作用に基づき、すでにアルツハイマー型認知症治療剤として承認を取得しています。(一般名:ドネベジル)	【適応追加】 脳血管性認知症 米:申請中 レビー小体型認知症 日:フェーズ 【剤形追加】 内服ゼリー剤 日:承認 徐放製剤 米:申請手続中
E2007	グルタミン酸受容体のサブタイプであるAMPA受容体へのグルタミン酸の結合を選択的に阻害します。神経疾患に対し様々な効果を期待しています。(一般名:ペランパネル)	てんかん 欧米:フェーズ 日:フェーズ 神経因性疼痛 欧米:フェーズ 片頭痛予防 米:フェーズ 多発性硬化症 欧:フェーズ
AS-3201	アルドース還元酵素を強力に阻害することにより細胞内のソルビトール蓄積を抑制します。糖尿病の代表的な合併症である糖尿病性神経障害の治療剤として開発を進めています。(一般名:ラニレストット)	糖尿病性神経障害 欧米:フェーズ /
ゾネグラン (E2090)	幅広い抗てんかんスペクトラムを有し、忍容性の高いてんかん治療剤です。すでに成人部分てんかんを対象に併用療法の適応を取得しています。(一般名:ゾニサミド)	【適応追加】 単剤療法 欧:フェーズ 小児適応 欧:フェーズ 【剤形追加】 口腔内崩壊錠 欧:申請中
E0302	傷ついた末梢神経を修復する作用があり、すでに末梢性神経障害治療剤として広く使われています。新たに、筋萎縮性側索硬化症(ALS)治療剤をめざしています。(一般名:メコバラミン)	筋萎縮性側索硬化症(ALS) 日:フェーズ /
E2014	神経筋接合部でコリン作動性神経終末に作用し、アセチルコリンの遊離を阻害することで筋を弛緩させます。痙攣性斜頸治療剤をめざしています。(一般名:B型ボツリヌス毒素)	痙攣性斜頸 日:申請中
SEP-190	非ベンゾジアゼピン系に属するGABA-A受容体作動剤で、睡眠導入剤として、一過性不眠、短期不眠や高齢者の不眠に効果を期待しています。(一般名:エソゾピクロン)	不眠症 日:フェーズ
Inovelon (E2080)	レノックス・ガストー症候群の併用療法として、欧州では「Inovelon」、米国では「Banzel」のブランド名で承認を取得しており、韓国でも承認されました。(一般名:ルフィナマイド)	レノックス・ガストー症候群の併用療法 韓国:承認

(2) がん、支持療法

製品名、 開発品コード	概要	開発状況
E7389	クロイソカイメン由来のハリコンドリリンBの合成誘導体で、微小管の伸長を阻害し細胞周期を停止させることで抗腫瘍活性を示します。乳がんをはじめ、各種固形がんの効果を目指しています。(一般名:エリプリン)	乳がん 欧米:フェーズ 日:フェーズ スイス、シンガポール:申請中 非小細胞肺癌 米:フェーズ 前立腺がん 欧米:フェーズ 肉腫 欧:フェーズ
E7820	血管内皮細胞の接着分子であるインテグリン 2の発現抑制作用により血管新生を阻害します。	大腸がん 米:フェーズ
E7080	血管内皮増殖因子(VEGF)の受容体であるVEGFR2のチロシンキナーゼを阻害する、血管新生阻害剤です。各種固形がんの効果を目指しています。	甲状腺がん 米:フェーズ
MORAb-003	葉酸受容体(FRA)に対するヒト化IgG1抗体です。FRAが過剰発現しているがん腫に対して抗腫瘍効果を期待しています。(一般名:farletuzumab)	卵巣がん 欧米:フェーズ
MORAb-009	メソセリンに対するキメラ型IgG1抗体です。メソセリンを発現しているがん腫に対して抗腫瘍効果を期待しています。	膵臓がん 欧米:フェーズ 中皮腫 米:フェーズ
Dacogen (E7373)	DNAメチル化阻害による細胞分化誘導作用を有します。すでに米国で骨髄異形成症候群(MDS)治療剤として承認を取得しています。(一般名:デシタピン)	【適応追加】 急性骨髄性白血病(AML) 米:フェーズ 【用法・用量】 MDS5日間投与 米:申請中 前立腺がん等 米:フェーズ
irofulven (E7850)	DNA合成阻害により各種固形がんの効果を目指しています。	前立腺がん等 米:フェーズ
AKR-501 (E5501)	トロンボポエチン受容体のアゴニストで、血小板増加を促進させる経口の新規化合物です。血小板減少を示す病状への効果を期待しています。	特発性血小板減少性紫斑病 米:フェーズ 肝疾患に伴う血小板減少症 米:フェーズ
amolmogene (E7101)	子宮頸部異形成等を引き起こす原因の1つであるヒトパピローマウイルス(HPV)に対する、治療用DNAワクチンです。	子宮頸部異形成 米:フェーズ /
Saforis (E6014)	グルタミン懸濁液製剤です。化学療法に伴う口腔粘膜炎に対して保護作用を示します。	口腔粘膜炎 米:フェーズ

(3) 血管・免疫反応

製品名、 開発品コード	概要	開発状況
ヒュミラ (D2E7)	ヒト型抗ヒトTNF モノクローナル抗体であり、自己免疫疾患の炎症反応に関わる中心的なサイトカインであるTNF を中和します。日本では関節リウマチ治療剤として承認を取得しています。 (一般名：アダリムマブ)	【適応追加】 乾癬 日：申請中 クローン病 日：申請中 若年性関節リウマチ 日：フェーズ 強直性脊椎炎 日：申請中 関節の構造的損傷の防止 日：フェーズ 潰瘍性大腸炎 日：フェーズ /
E5564	エンドトキシン拮抗作用により、炎症性サイトカインの遊離を阻害し、エンドトキシンによって引き起こされる臨床症状の発現を抑制します。 (一般名：エリトラン)	重症敗血症 国際共同試験：フェーズ
E5555	トロンピン受容体 (PAR-1) と選択的に結合し、トロンピンが介在する血小板や血管平滑筋細胞の活性化を抑制し、血小板凝集抑制作用と平滑筋増殖抑制作用を示します。	急性冠症候群 日米欧：フェーズ アテローム血栓症 日米欧：フェーズ
E6201	新規MEK-1/MEKK-1キナーゼ阻害剤です。乾癬において、炎症性の細胞内シグナル伝達の抑制や皮膚の上皮細胞の異常増殖を抑制することによる効果を期待しています。	乾癬 米：フェーズ
T-614	炎症性のサイトカインの産生および免疫グロブリン産生を抑制し、関節リウマチへの効果を期待しています。 (一般名：イグラチモド)	関節リウマチ 日：フェーズ

(4) 消化器

製品名、 開発品コード	概要	開発状況
バリエット/ アシフェックス (E3810)	プロトンポンプ阻害作用に基づき、胃潰瘍、十二指腸潰瘍、逆流性食道炎、ヘリコバクター・ピロリ除菌などの承認を取得しています。 (一般名：ラベプラゾール)	【適応追加】 非びらん性胃食道逆流症 日：申請中 3剤併用による胃MALTリンパ腫、早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃、及び特発性血小板減少性紫斑病におけるヘリコバクター・ピロリの除菌療法 日：申請中 【用法・用量追加】 逆流性食道炎 日：フェーズ / 【剤形追加】 長時間作用型製剤 米：フェーズ
ガスマチン	選択的なセロトニン (5-HT ₄) 受容体アゴニストであり、アセチルコリン遊離の増大を介して消化管運動促進作用および胃排出促進作用を示します。すでにタイで承認されており、またフィリピンでも承認されました。シンガポールの申請は取り下げました。 (一般名：モサブリド)	機能性胃腸症 フィリピン：承認 マレーシア、インドネシア：申請中 アセアン等5カ国：申請準備中

(5) 他疾患

製品名、 開発品コード	概要	開発状況
KES524	脳内の神経伝達物質であるセロトニンとノルアドレナリンの再取り込みを阻害することにより、中枢におけるノルアドレナリン機能とセロトニン機能が亢進し、満腹感の亢進とエネルギー消費促進が起こり、体重増加の抑制をもたらします。(一般名：シブトラミン)	肥満症 日：申請中
クレブジン	DNAポリメラーゼ阻害による抗ウイルス作用に基づく慢性B型肝炎治療剤です。すでにフィリピンで承認されています。 (一般名：クレブジン)	慢性B型肝炎 マレーシア、タイ、インドネシア、インド：申請中 アセアン2カ国：申請準備中 中国：フェーズ 準備中
グルファスト	膵臓の細胞スルフォニルウレア受容体と選択的に結合し、膵臓からのインスリン分泌を促進することによって血糖の低下作用を示します。フィリピンで承認されました。 (一般名：ミチグリニド)	糖尿病 フィリピン：承認 マレーシア、タイ、インドネシア、シンガポール：申請中 アセアン5カ国：申請準備中

12. 主なイベント

年 月	概 要
2009年4月	<ul style="list-style-type: none"> キッセイ薬品工業株式会社と、前立腺肥大症に伴う排尿障害改善薬「ユリーフ」のアセアン諸国、インド、スリランカにおけるライセンス契約を締結 <4月2日リリース> ノーベルファーマ株式会社と、「Gliadel Wafer」の日本におけるライセンス契約を締結 <4月6日リリース> てんかん治療剤「Zebinix」、欧州で成人の部分てんかんにおける他の抗てんかん薬との併用療法の効能・効果で承認を取得 <4月28日リリース>
2009年5月	<ul style="list-style-type: none"> 2009年5月8日発表の米国ファイザー社の10-Qレポートについて <5月9日リリース> ストックオプションとして新株予約権を発行する件 <5月14日リリース> シンバイオ製薬株式会社と、「ベンダムスチン塩酸塩」の韓国およびシンガポールにおける開発および販売に関する独占的ライセンス契約を締結 <5月18日リリース>
2009年6月	<ul style="list-style-type: none"> 診断薬事業子会社の三光純薬株式会社が生化学自動分析装置用の間質性肺炎診断補助マーカーKL-6測定試薬「ナノピアKL-6 エーザイ」を日本で新発売（7月1日発売） <6月1日リリース> オーストリアに医薬品販売子会社を設立 <6月17日リリース> 欧州戦略拠点「欧州ナレッジセンター」を開設 <6月26日リリース>
2009年7月	<ul style="list-style-type: none"> 新組織体制「エーザイ・プロダクトクリエーション・システムズ」をスタート 「アリセプト」の患者価値貢献のためのプログラム（剤形・用途追加）の現況について <7月2日リリース> ストックオプション（新株予約権）の発行内容等確定に関するお知らせ <7月6日リリース> DNAメチル化阻害剤「Dacogen」、小児の急性骨髄性白血病を対象とした臨床試験を米国で開始 <7月6日リリース> 米国食品医薬品局（FDA）がDNAメチル化阻害剤「Dacogen」の骨髄異形成症候群における5日間投与に関する用法・用量追加申請を受理 <7月8日リリース> ジェネリック医薬品事業子会社のエルメッド エーザイ株式会社が株式会社三和化学研究所と、経口浸透圧利尿・メニエール病改善剤「メニレット70%ゼリー」の日本における販売に関するライセンス契約を締結 <7月14日リリース> アルツハイマー型認知症治療剤「アリセプト」、日本で新剤形の内服ゼリー剤の承認を取得 <7月22日リリース> 抗がん剤「E7389」、スイスで局所進行・転移性乳がんを適応として承認申請 <7月27日リリース> Biocompatibles International plc（英国）と、血管塞栓用ビーズに関する日本における開発と販売に係るライセンス契約を締結 <7月28日リリース> 当社株主価値・株主共同の利益の確保に関する対応方針の継続について <7月31日リリース> 速効型インスリン分泌促進剤「グルファスト」、フィリピンで2型糖尿病の効能・効果で承認を取得 てんかん治療剤「Inovelon」、韓国でレノックス・ガストー症候群の併用療法の効能・効果で承認を取得
2009年9月	<ul style="list-style-type: none"> アルツハイマー型認知症治療剤「アリセプト」の戦略的提携に関するファイザー社との合意について <9月25日リリース> 株式会社キョーリンの子会社である杏林製薬株式会社と、過活動膀胱治療剤「ウリトス錠」の中国・アセアン諸国・インド・スリランカにおけるライセンス契約を締結 <9月29日リリース> プロトンポンプ阻害型抗潰瘍剤「バリエット」、日本で、非びらん性胃食道逆流症の効能・効果の追加を申請 <9月29日リリース> DNDi（Drugs for Neglected Diseases initiative）と、シャーガス病に対する新薬開発に関する提携およびライセンス契約を締結 <9月29日リリース> ヒト型抗ヒトTNF モノクローナル抗体「ヒュミラ」、日本でクローン病の効能・効果を追加申請 <9月30日リリース>

年 月	概 要
2009年10月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 米国において、Eisai Inc.は、Eisai Research Institute of Boston Inc.、Eisai Medical Research Inc.を吸収合併 ・ 英国において、Eisai London Research Laboratories Ltd.はEisai Ltd.へ事業を譲渡 ・ てんかん治療剤「Zebinix」、ドイツ、英国、オーストリア、デンマークで発売 ・ プロトンポンプ阻害型抗潰瘍剤「バリエット」、日本で胃MALTリンパ腫、早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃、及び特発性血小板減少性紫斑病に対する3剤併用によるヘリコバクター・ピロリの除菌療法に係る効能・効果の追加を申請 <10月1日リリース> ・ 中東パーレーンにリージョナルオフィスを開設 <10月16日リリース> ・ 塗るだけで、花粉・ハウスダストなどをイオンの力で防ぐ塗るマスク「クリスタルヴェール」を日本で新発売 <10月19日リリース> ・ 株式会社TSD Japanと、皮膚T細胞リンパ腫治療剤「denileukin diftitox」の日本におけるライセンス・共同開発契約を締結 <10月26日リリース> ・ ヒト型抗ヒトTNF モノクローナル抗体「ヒュミラ」、日本で強直性脊椎炎の効能・効果を追加申請 <10月28日リリース>